

「（仮称）江東区立図書館ビジョン」 策定に係る意見聴取実施報告書

江東区立江東図書館

目次

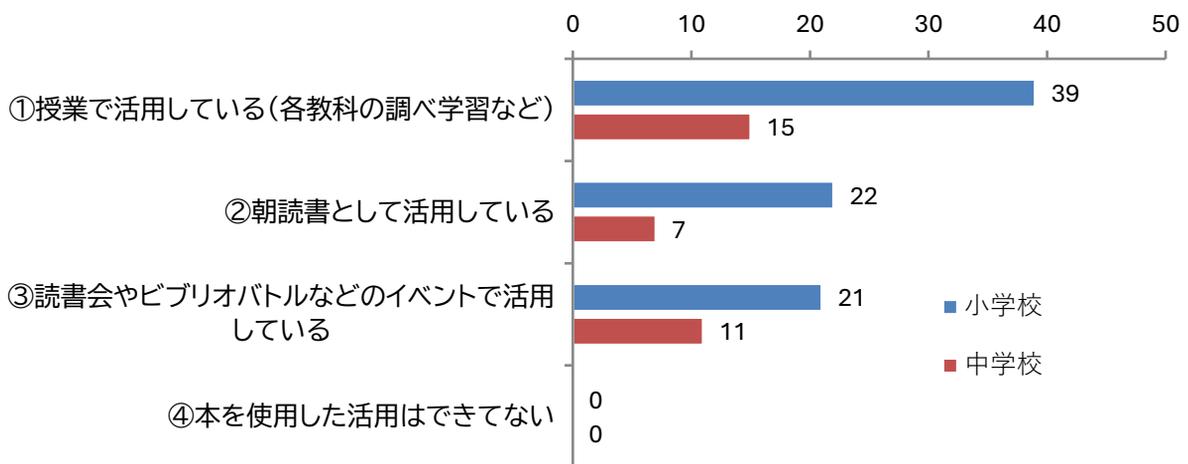
1. 学校図書館アンケート	P2
2. 学校図書館アンケート結果の傾向	P6
3. 区民アンケート概要	P7
4. 小中学生向けアンケート質問項目	P7
5. 小中学生向けアンケート調査結果	P14
6. 乳幼児保護者向けアンケート質問項目	P30
7. 乳幼児保護者向けアンケート調査結果	P36
8. 18歳以上アンケート質問項目	P45
9. 18歳以上 アンケート調査結果	P51
10. 子育て関連施設 アンケート質問項目	P61
11. 子育て関連施設 アンケート調査結果	P65
12. ワークショップ(小学生向け)	P71
13. ワークショップ(18歳以上向け)	P75
14. ヒアリング(中学校①)	P81
15. ヒアリング(中学校②)	P85
16. ヒアリング(高等学校)	P87

1. 学校図書館アンケート

目的	児童・生徒の読書環境の充実と各学校との連携強化を目的とし、各学校図書館の特色や課題を把握するため
実施期間	令和7年6月27日(金)～7月11日(金)
回答数	小学校:38校/45校、中学校:16校/23校、義務教育学校:1校/1校

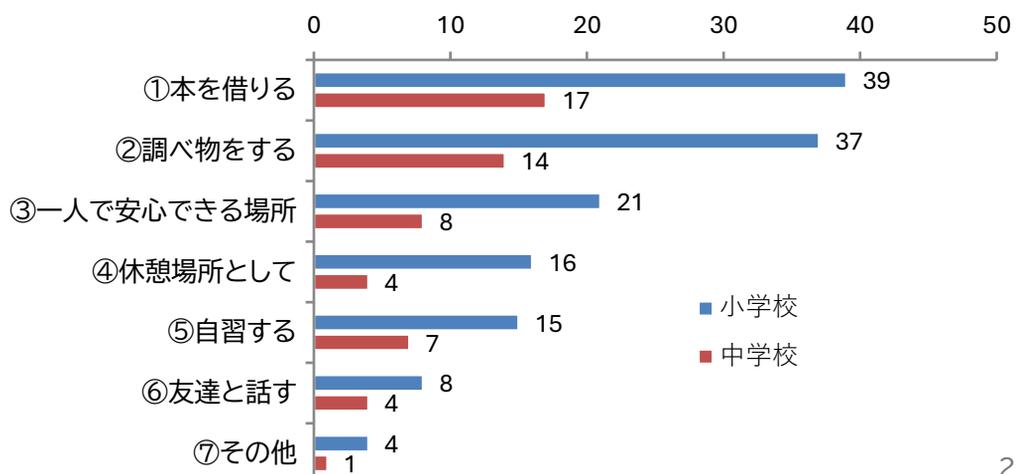
学校図書館をどういったときに活用していますか

(複数回答可) (n=小:82、中:33)

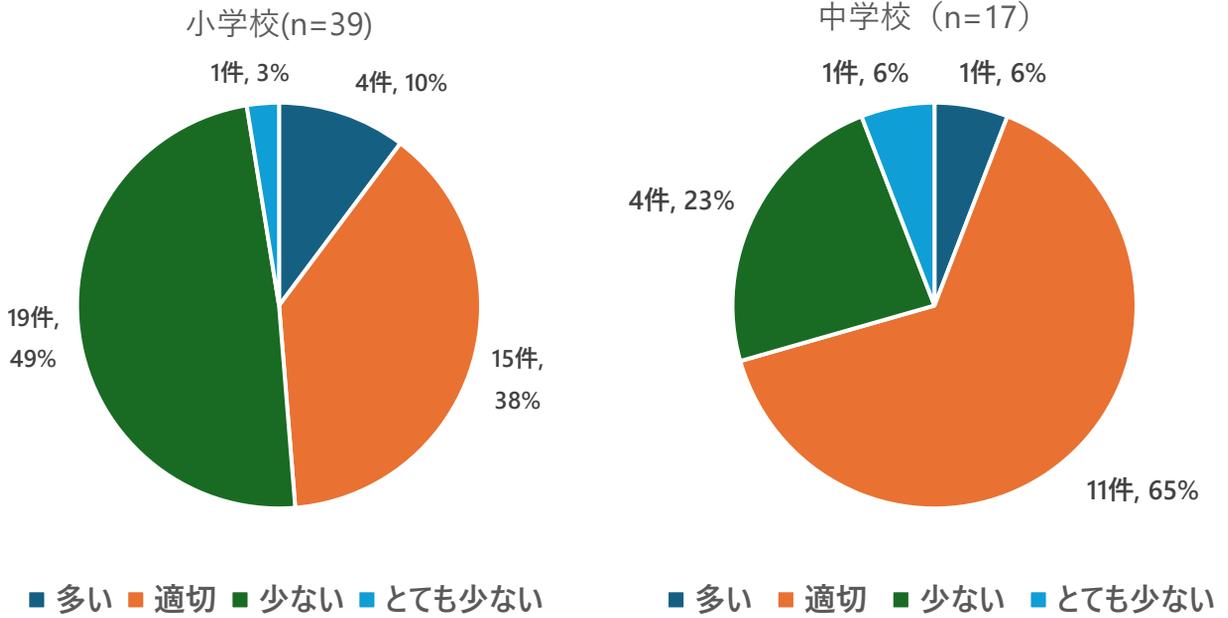


児童生徒は主にどういった理由で学校図書館を利用していると思いますか (複数回答可)

(n=小:140、中:55)

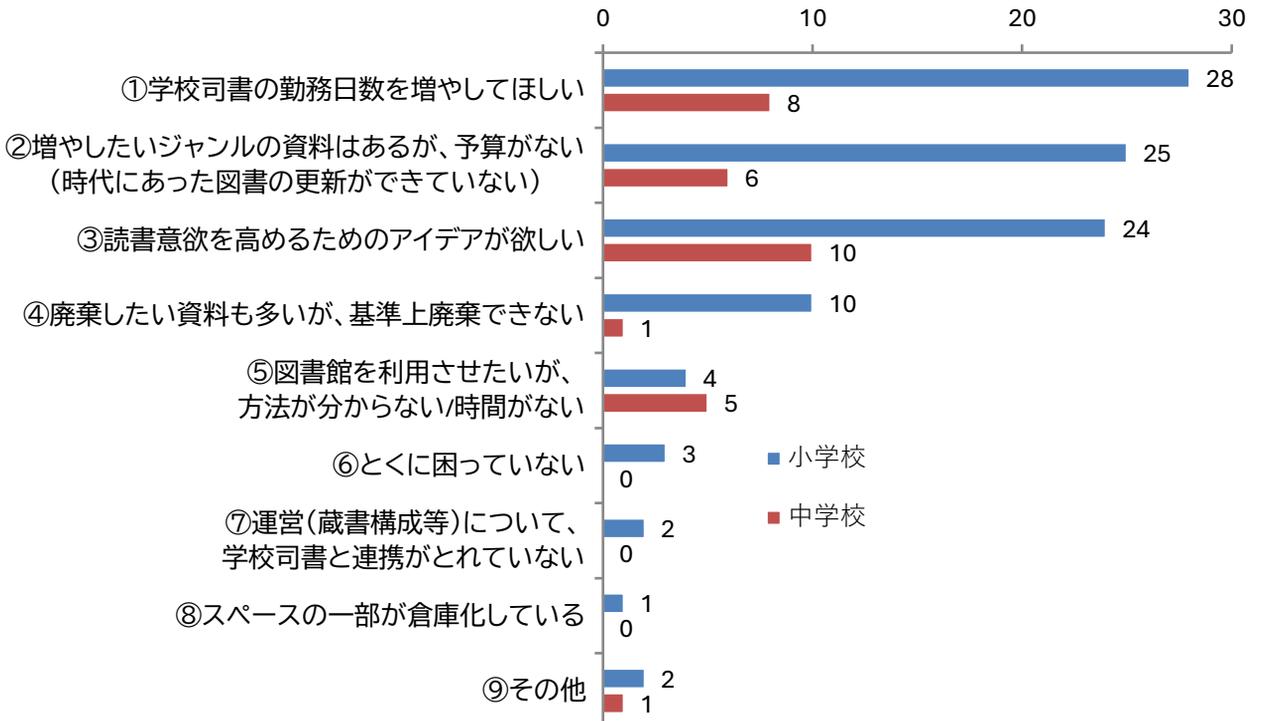


蔵書数についてどう感じますか



学校図書館の利用に関して、現在困っていることや課題に感じていることはありますか

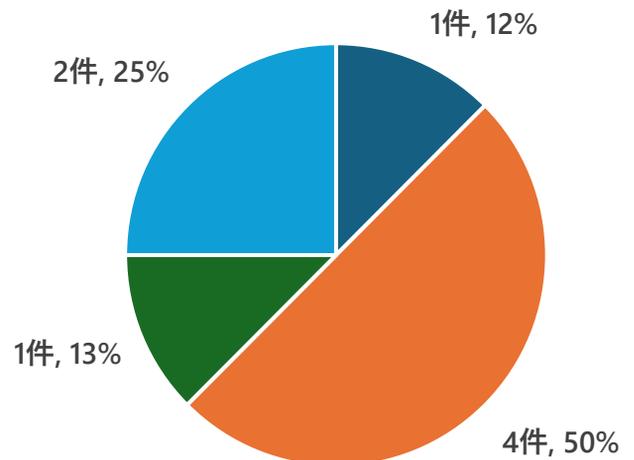
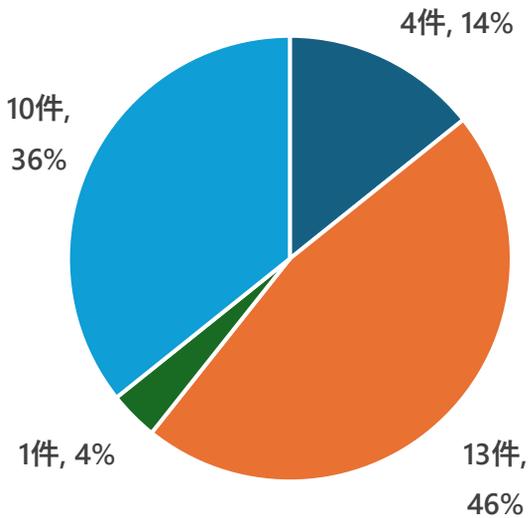
(複数回答可) (n=小:99、中:31)



学校司書の希望勤務日数（学校司書勤務日の増を希望した学校のみ回答）

小学校（n=28）

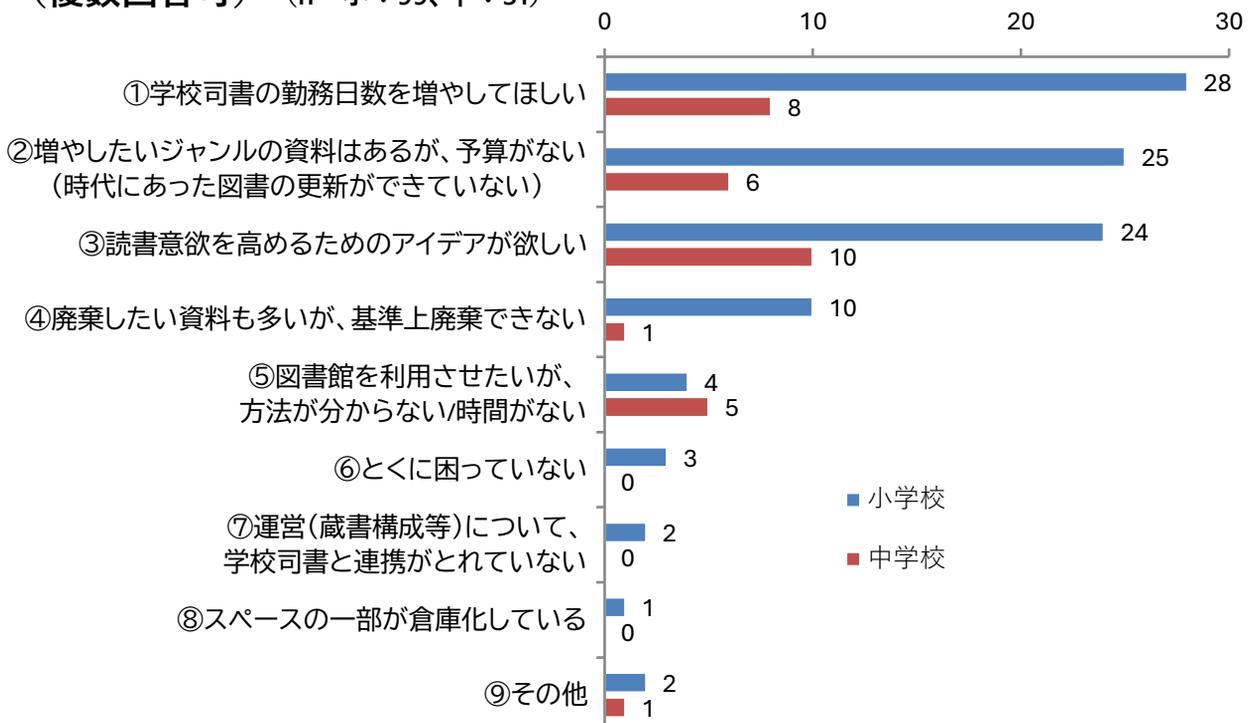
中学校（n=8）



■ 週2日 ■ 週3日 ■ 週4日 ■ 週5日 ■ 週2日 ■ 週3日 ■ 週4日 ■ 週5日

学校図書館の利用に関して、現在困っていることや課題に感じていることはありますか

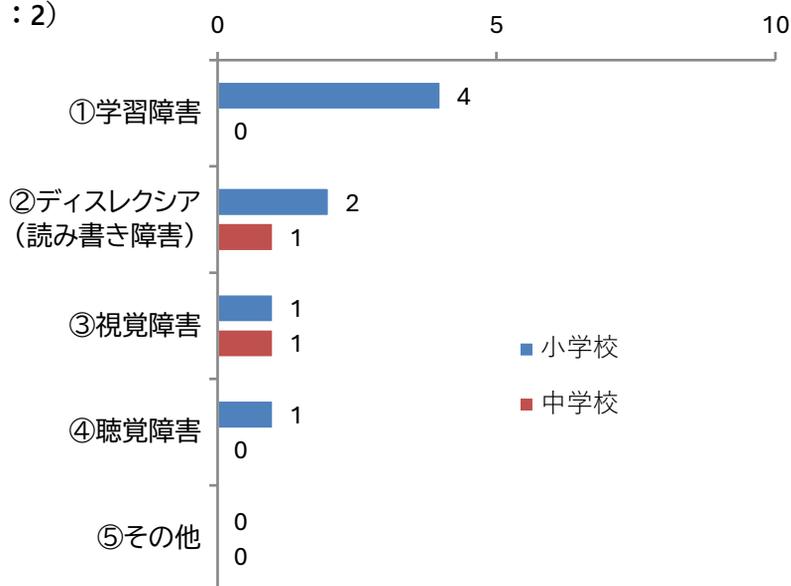
（複数回答可）（n=小：99、中：31）



支援が必要だと感じる障害の種類を教えてください

(読書バリアフリーを必要とする子への支援を選択した方のみ回答。複数回答可)

(n=小：8、中：2)



学校図書館の活用事例(一部)

地域と連携し、七夕の短冊づくりを図書館で行っている。

読書マラソン:読んだ冊数によって表彰する。

図書ボランティアの方が本の修繕等に取り組んでいる

保護者のボランティアによる読み聞かせ

先生方のおすすめ本」写真とポップと共におすすめ本を展示。

保護者・地域ボランティア(本の修繕・装飾など)

栄養教諭との連携(絵本に出てくる食事を給食の献立に)

学校行事で教師と委員会との連携によりビブリオバトルの発表会を行う。

ブックリスト読破者の表彰を計画中。

2. 学校図書館アンケート結果の傾向

学校図書館の利用状況について

授業での活用が多く、回答の約半数が学習支援の場として利用しているほか、朝読書・イベント活用も一定の利用がある。利用傾向としては、本を借りる・調べ物が主な利用目的で活用されており、学習目的に加え、安心・休憩の場としての利用が顕著であり、図書館を「居場所」として活用する傾向が強い。

蔵書数について

小学校は「少ない」が半数近くの割合を占め、蔵書数に対する不満が高い傾向がある。中学校は「少ない」の回答も一定数あるが、「適切」との回答が多かった。

困っていることについて

小中学校ともに、「学校司書の勤務日数の拡充、予算が足りない、読書意欲を高めるアイデアが欲しい」が多数を占めた。また、小学校は廃棄したいが基準上できない現状も抱えている。

また、学校司書の現状について、週3日以上を希望する割合が多く、現状(週1日)とは乖離がある。最低限の勤務では不十分と感じている学校が多いと推察される。

区立図書館への要望について

「電子書籍」についての拡充・活用方法についての要望や、図書委員との連携など実践的な活動への期待の声もあった。

読書バリアフリーに対する支援が必要なニーズとしては、「学習障害」「ディスレクシア」など、認知・読み書きに関する障害へのニーズが見られた。

3. 区民アンケート概要

目的	図書館利用者や利用のない方々のニーズ等を把握するため
実施期間	令和7年7月14日(月)～8月15日(金)
回答方法	指定フォームよりWEB回答

対象	配布数	方法	回収率
小中学校の児童生徒(小学2・5年生及び中学2年生)	10,900件	各学校を通して依頼文を配信	16.9%
子育て関連施設	213施設	メール・郵送にて依頼	45.5%
区内在住の未就学児の保護者	1,300件	住民基本台帳より、無作為抽出により対象者を選定し、依頼文を郵送配布。	24.6%
18歳以上の区民	1,300件		17.2%

4. 小中学生向けアンケート質問項目

Q1 あなたは本を、どこで買ったり借りたりしますか？

- 1 教室
- 2 学校の図書室
- 3 区立図書館
- 4 書店
- 5 友だちと貸し借り
- 6 こうとう電子図書館
- 7 家にある
- 8 インターネット
- 9 その他

Q2 あなたの家には、どれくらいの本がありますか？

- 1 0～10冊
- 2 11～25冊
- 3 26～100冊
- 4 101～200冊
- 5 201～500冊
- 6 501冊以上
- 7 無回答

Q3 あなたはパソコンやタブレット、スマートフォンで本やマンガ・雑誌を読みますか？

- 1 本（よく読む、読んだことがある、読んだことがない、無回答）
- 2 マンガ（よく読む、読んだことがある、読んだことがない、無回答）
- 3 雑誌（よく読む、読んだことがある、読んだことがない、無回答）

Q4 この1ヶ月の間に読んだ本の数は何冊ですか。
この1ヶ月の間に読んだマンガの数は何冊ですか。
この1ヶ月の間に読んだ本の雑誌数は何冊ですか。(小学5年・中学2年)

- 1 1冊目を読んでいるところ※小2のみ
- 2 1～3冊
- 3 4～6冊
- 4 7～10冊
- 5 11～15冊
- 6 16冊以上
- 7 読まなかった
- 8 その他

本・マンガ・雑誌を読まなかったのはなぜですか？

- 1 塾や習い事で忙しいから
- 2 体を動かすことのほうが好きだから
- 3 テレビやゲーム、スマートフォン、タブレットのほうが好きだから
- 4 読みたいものがないから
- 5 家がないから
- 6 文字を読むのが面倒だから
- 7 読むのが苦手だから
- 8 読む必要がないから
- 9 何が面白いかわからないから
- 10 友だちも読んでいないから

※小学2年生は「文字を読むのが面倒だから」、「読む必要がないから」、「何が面白いかわからないから」、「友だちも読んでいないから」、「普段から読まないから」の選択肢を設けていない。

Q5 この1か月の間に、学校の図書室に行きましたか？

- 1 行った
- 2 行っていない
- 3 無回答

この1か月に学校の図書室に何回行きましたか？

- 1 1～2回
- 2 3～4回
- 3 5回以上
- 4 行かなかった
- 5 その他

この1か月の間に、区立図書館に行きましたか？

- 1 行った
- 2 行っていない
- 3 無回答

この1か月に区立図書館に何回行きましたか？

- 1 1～2回
- 2 3～4回
- 3 5回以上
- 4 行かなかった
- 5 その他

Q6 区立図書館に行った理由を教えてください

- 1 図書を読むため
- 2 本(雑誌)を借りるため
- 3 マンガを読むため
- 4 新聞や雑誌を読むため
- 5 DVDやCDを視聴するため
- 6 調べものなどで図書館設置の パソコンを使うため
- 7 館内Wi-Fiの利用のため
- 8 学校の勉強や調べもののため
- 9 イベントに参加するため
- 10 くつろぐため
- 11 チャレンジウエズデーのため近くに立ち寄ったついでに行ったため
- 12 近くに立ち寄ったついでに行ったため
- 13 その他

※小学2年生、小学5年生は「館内Wi-Fi利用のため」の選択肢を設けていない。

Q7 区立図書館に行かなかった理由を教えてください

- 1 読みたい本が所蔵されていないため
- 2 行く時間がないため
- 3 場所を知らないため
- 4 遠いため
- 5 今の開館時間では利用できないため
- 6 読みたい本は購入するため
- 7 読書に興味がないため
- 8 図書館に興味がないため
- 9 図書館に興味がないため
- 10 インターネットやスマートフォン、パソコン アプリで用が足りるため
- 11 その他

Q8 あなたは、学校の授業とは別に、月曜日から金曜日の間、1日にどのくらいの時間、本を読みますか？

- 1 30分未満
- 2 30分～1時間
- 3 1時間～2時間
- 4 2時間以上
- 5 まったくしない
- 6 無回答

Q9 あなたが好きなジャンル(本の種類)は何ですか？

- 1 事典・図鑑
- 2 歴史・社会
- 3 伝記
- 4 科学・自然
- 5 写真集・画集
- 6 ノンフィクション
- 7 小説・物語
- 8 絵本
- 9 ライトノベル
- 10 ノベライズ
- 11 好きなジャンルはない
- 12 わからない
- 13 その他

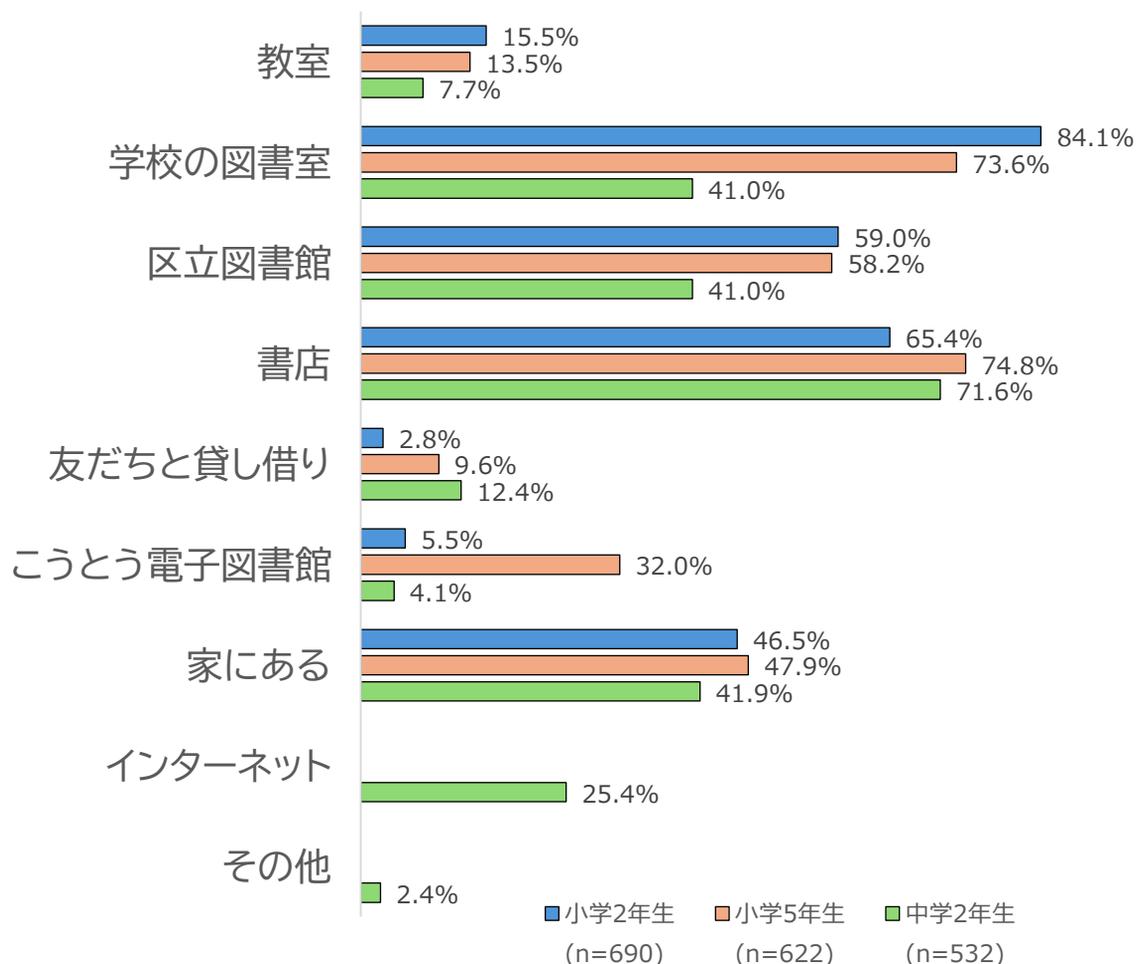
※小学2年生、小学5年生は「ライトノベル」、「ノベライズ」の選択肢を設けていない。

Q10 どんな図書館なら行きたい・使いたいと思いますか

- 1 集中して読書や勉強、調べ学習ができる。
- 2 友達と話すなど、にぎやかにしながら、読書や勉強、調べ学習ができる
- 3 好きな本をおすすめしあえる(本の交換イベントやおすすめ本展示など)
- 4 ひとりでまたは友達とのんびりと過ごせる
- 5 館内がだれでも利用しやすいデザインになっている
- 6 さまざまな人と交流できる(それぞれの道のプロ、自分よりちいさい子などいろいろな世代との交流・国際交流など)
- 7 取り組んでいることやつくったものの発表や展示ができる
- 8 ボランティアをはじめ、図書館のイベント等の企画や運営に関われる
- 9 情報の探し方・調べ学習の仕方について学べる企画がある
- 10 進路や将来の夢を実現するための情報を得られる
- 11 スポーツや音楽、料理など、趣味関心に応じていろいろな活動ができる
- 12 ゲーム(カードやボードゲーム、eスポーツ)などをして遊べる
- 13 アート、工作、さらには3Dモデリングやプログラミングなどのものづくりができる
- 14 図書館に行かなくても、図書館の本が借りられたり、イベントに参加できる
- 15 スマホやタブレットなどで図書館利用が便利になる
- 16 本や動画、音楽などの電子資料がたくさんある
- 17 学校への図書館出張イベントや、学校と図書館の連携企画がたくさんある
- 18 こども向けに、幅広くいろんな分野の本や新聞・雑誌、データベースがある
- 19 音楽をきいたり、映像・動画をみられる
- 20 地域の情報を知ることができる
- 21 その他

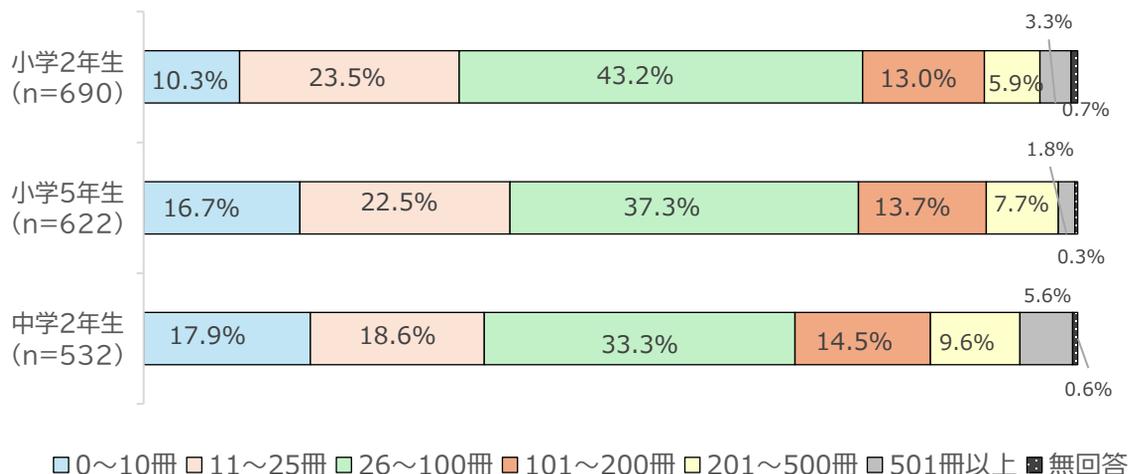
5. 小中学生向けアンケート調査結果

あなたは本を、どこで買ったり借りたりしますか？



※小学2年生・小学5年生には「インターネット」、「その他」の設問を設けていない。

あなたの家には、どれくらいの本がありますか？



小学2年生は「学校の図書室」との回答が最も多く、小学5年生、中学2年生は「書店」との回答が最も多かった。

「書店」については、全年代で60%以上の回答があった。「区立図書館」については、全年代で3番目に多く、40%以上の回答があった。

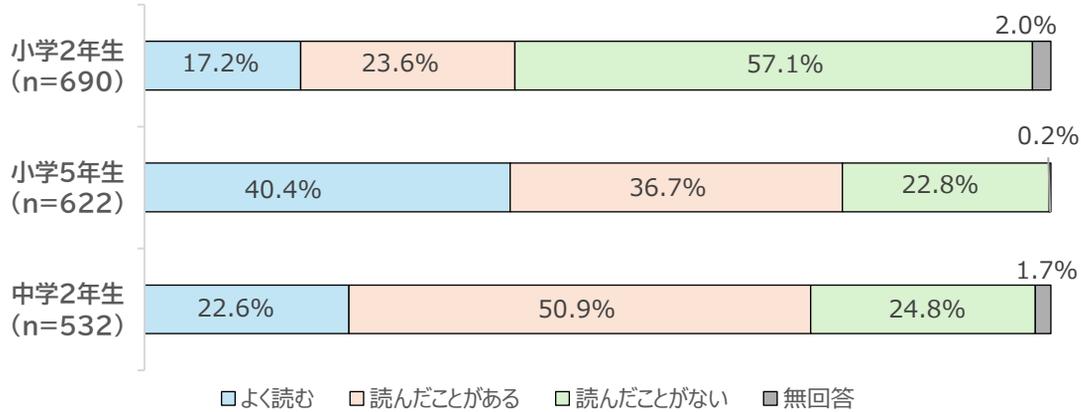
その他に全年代で40%以上の回答割合であったものに「家にある」がある。「こうとう電子図書館」との回答は、小学2年生、中学2年生では5%前後であったが、小学5年生は32.0%であった。

家にある本の数については、「26～100冊」との回答が、全年代で最も多く30%以上の回答があった。

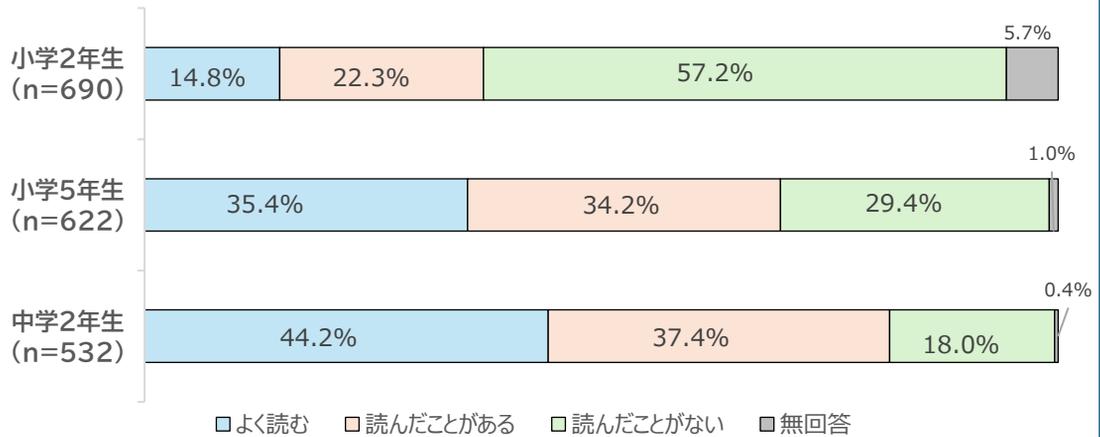
その他に全年代で10%以上の回答割合であったものは、「0～10冊」、「11～25冊」、「101～200冊」であった。

あなたはパソコンやタブレット、スマートフォンで本やマンガ・雑誌を読みますか？

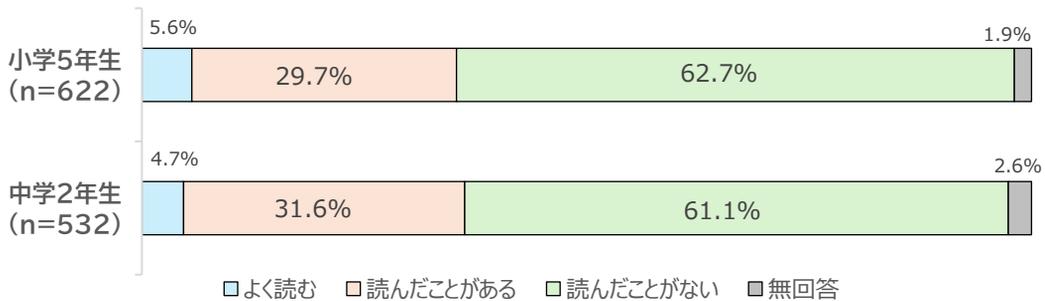
【本】



【マンガ】



【雑誌】

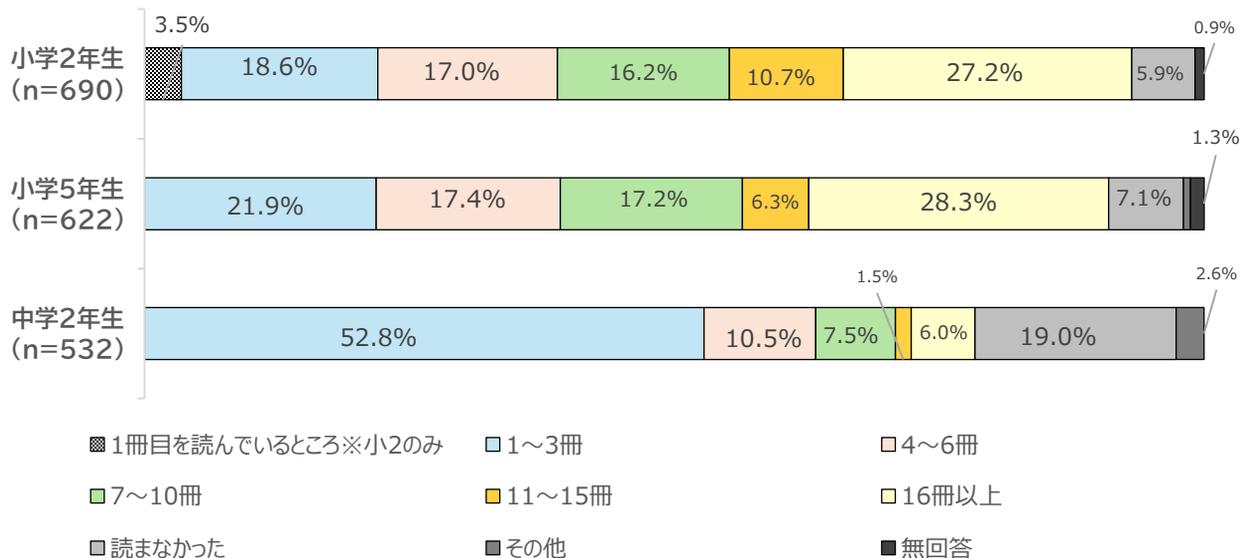


電子書籍(本)の利用状況について、小学2年生は「読んだことがない」との回答が最も多く、小学5年生は「よく読む」、中学2年生は「読んだことがある」との回答が最も多かった。

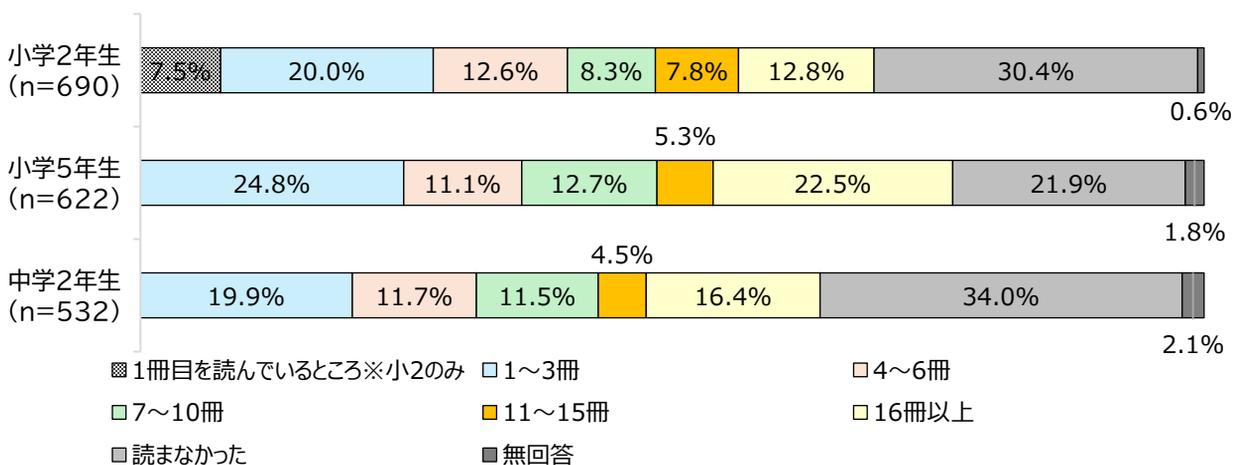
「よく読む」、「読んだことがある」の回答を合計すると、小学2年生は約40%、小学5年生と中学2年生は70%台であった。

他の種類別での「よく読む」、「読んだことがある」の回答の合計では、マンガは、小学5年生では約70%、中学2年生では80%を超える。一方、雑誌は、小学5年生、中学2年生ともに30%台であった。

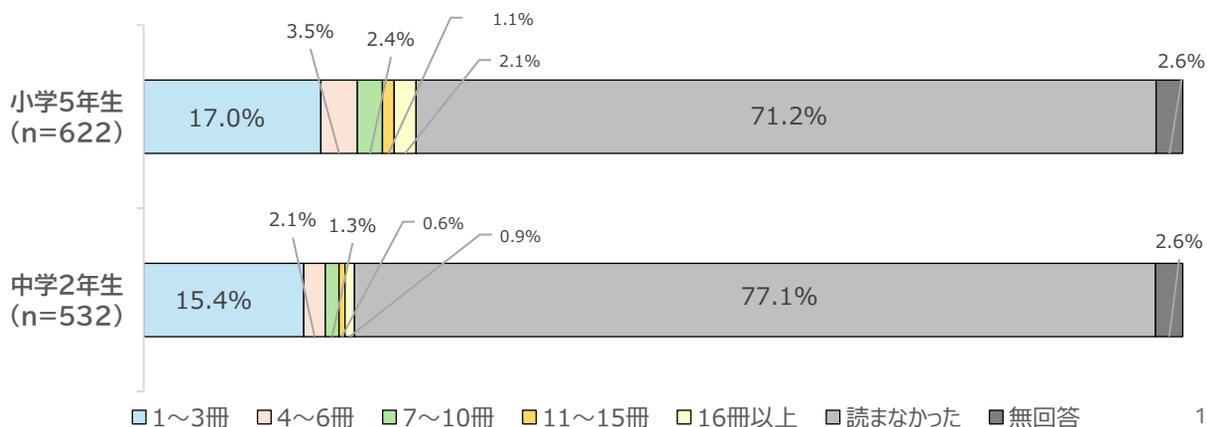
この1か月の間に読んだ本は何冊ですか？



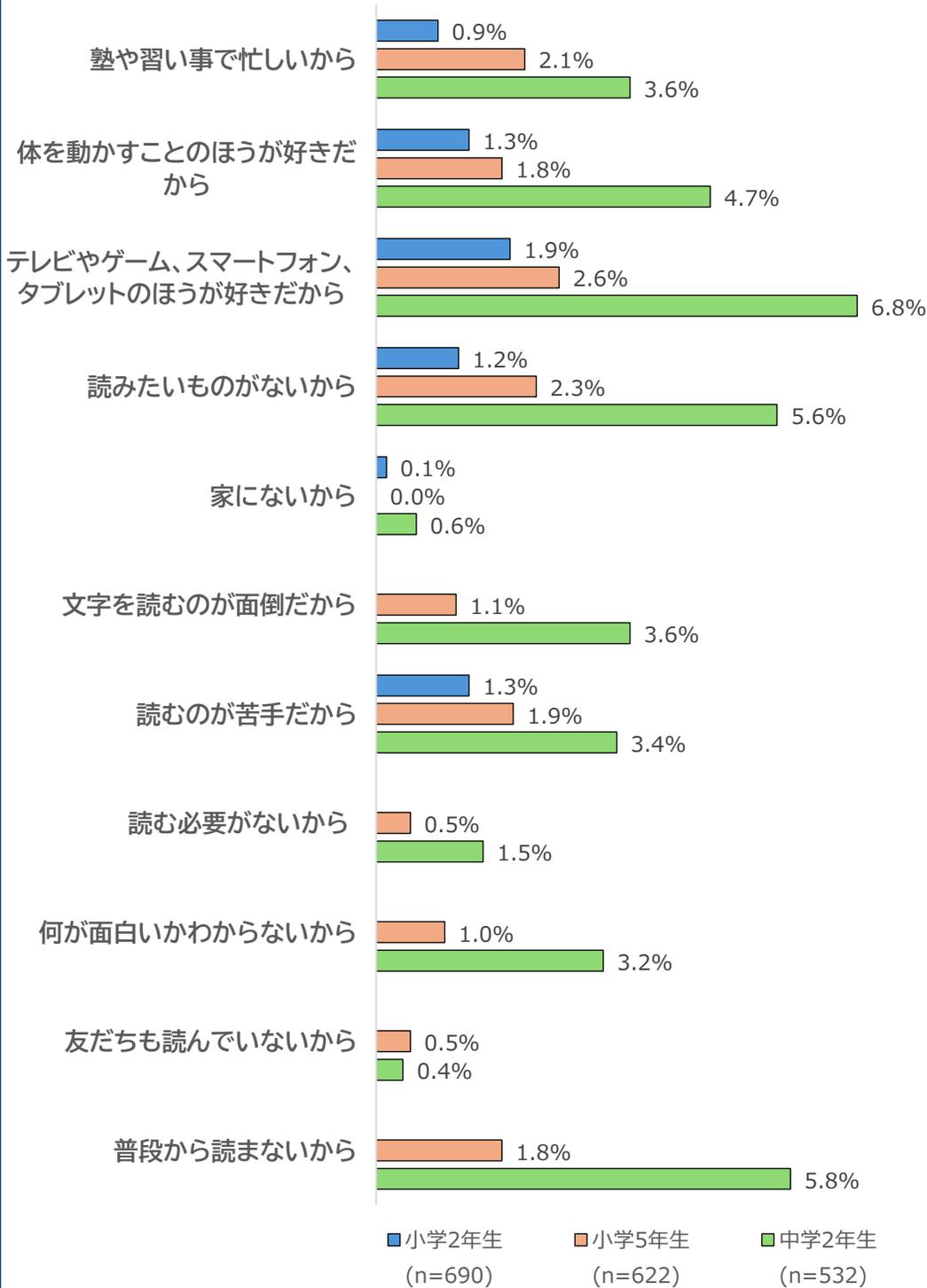
この1か月の間に読んだマンガの数は何冊ですか？



この1か月の間に読んだ雑誌の数は何冊ですか？



本・マンガ・雑誌を読まなかったのはなぜですか？



※小学2年生は「文字を読むのが面倒だから」、「読む必要がないから」、「何が面白いかわからないから」、「友だちも読んでいないから」、「普段から読まないから」の選択肢を設けていない。

1か月間の本の読書状況について、小学2年生、小学5年生は、「16冊以上」との回答が最も多く、いずれも30%弱で、「読まなかった」との回答は10%未満であった。中学2年生では「1～3冊」の回答が最も多く半数以上で、「読まなかった」との回答が2番目に多く19.0%であった。

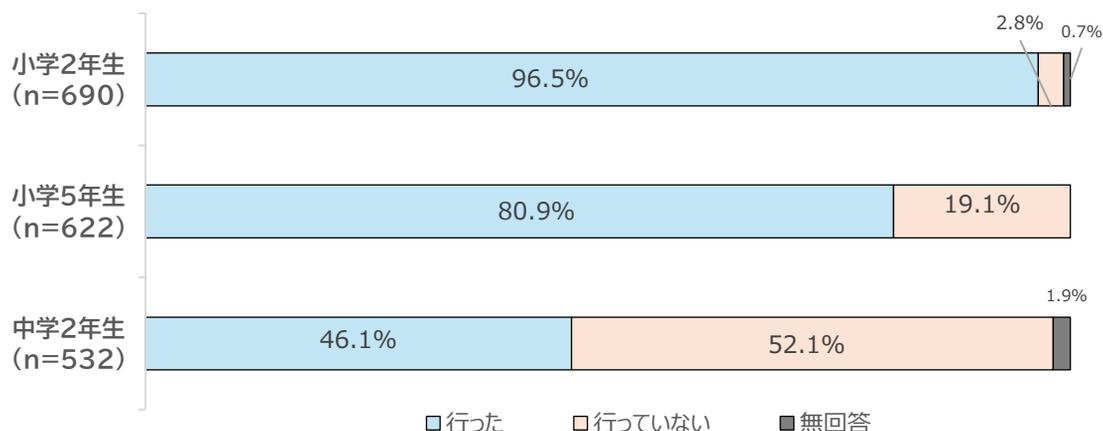
種類別では、マンガは「1～3冊」との回答が最も多く、全年代で20%前後であった。雑誌は「読まなかった」との回答が最も多く、小学5年生、中学2年生ともに70%台であった。

本を読まなかった理由では、全年代で「テレビやゲーム、スマートフォン、タブレットのほうが好きだから」との回答が最も多かった。

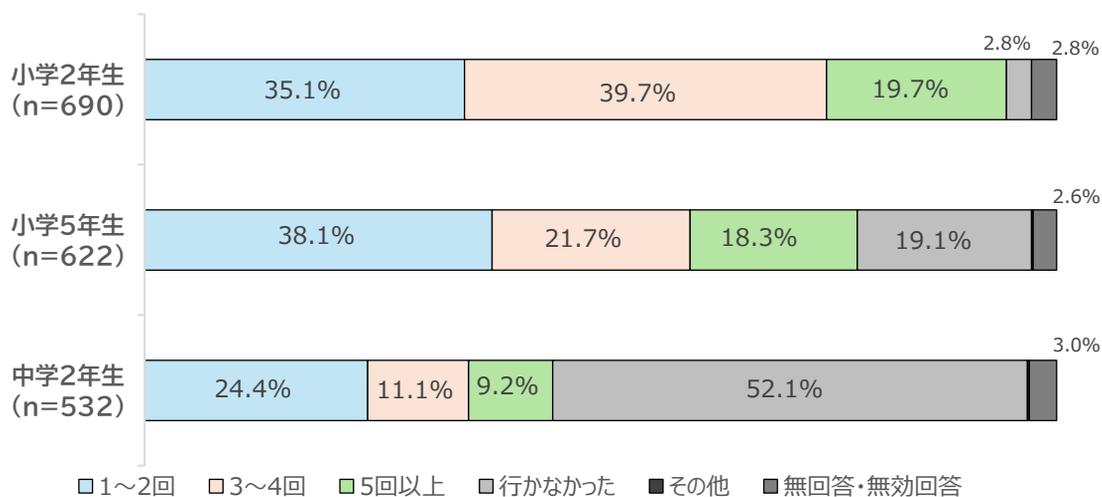
次いで、中学2年生は「普段から読まないから」、小学5年生は「読みたいものがないから」、小学2年生は「読むのが苦手だから」と「体を動かすことのほうが好きだから」が2番目に多かった。

その他、読まなかった人が多い中学2年生の回答では、「塾や習い事で忙しいから」、「読むのが面倒だから」、「何が面白いかわからないから」の選択肢が多く回答されていた。

この1か月の間に、学校の図書室に行きましたか？



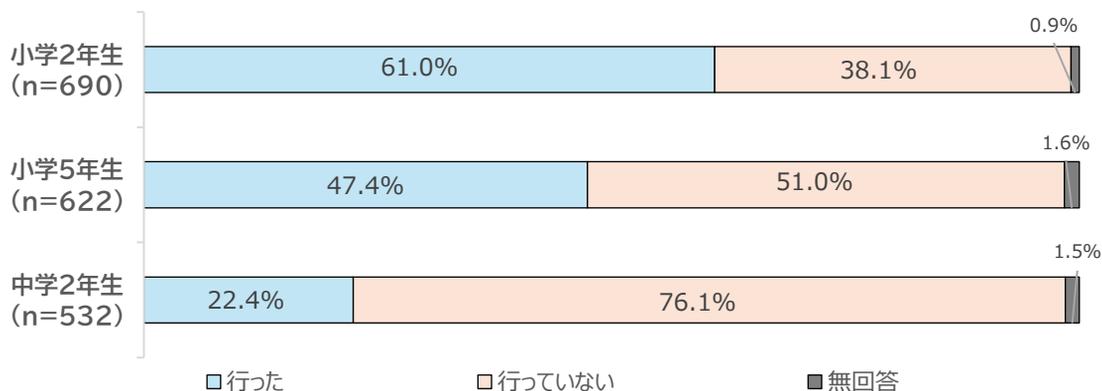
この1か月に学校の図書室に何回行きましたか？



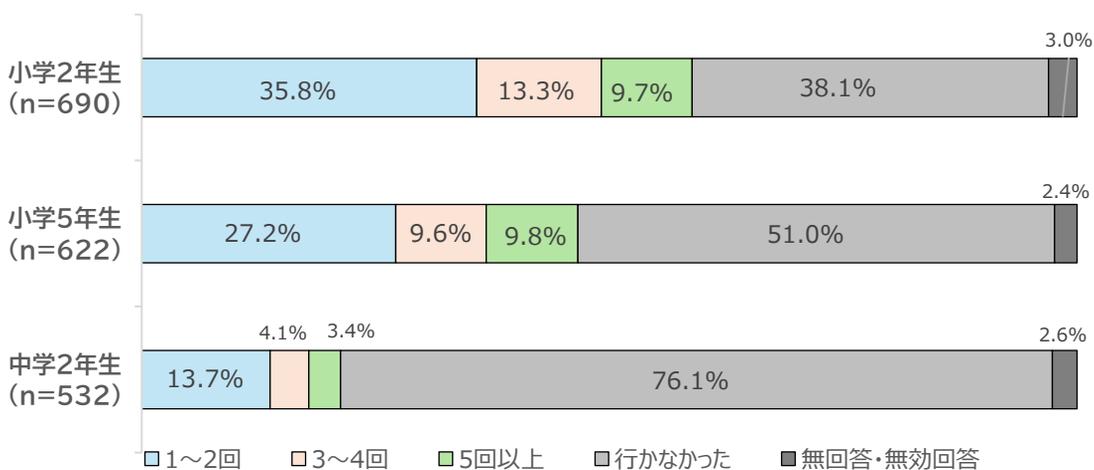
小学2年生、小学5年生は、学校の図書室に「行った」との回答がいずれも80%以上であったが、中学2年生は「行っていない」が50%強であった。

行った回数では、小学2年生は「3~4回」が最も多く、小学5年生、中学2年生は「1~2回」が最も多かった。

この1か月の間に、区立図書館に行きましたか？



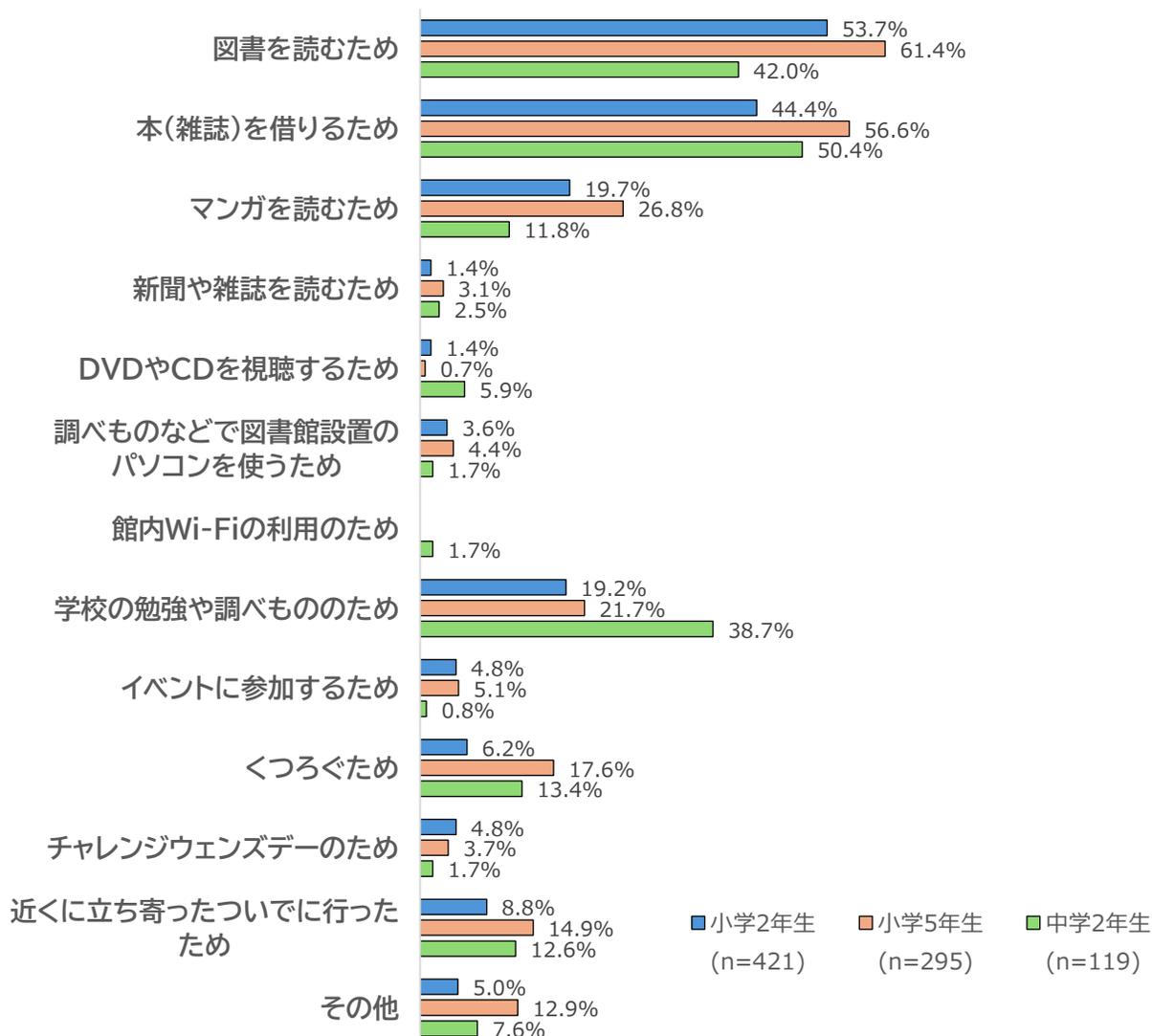
この1か月に区立図書館に何回行きましたか？



小学2年生は区立図書館に「行った」との回答が最も多く61.0%であったが、小学5年生、中学2年生は「行っていない」が半数以上であった。

行った回数では、全年代で「1~2回」が最も多かった。

区立図書館に行った理由を教えてください



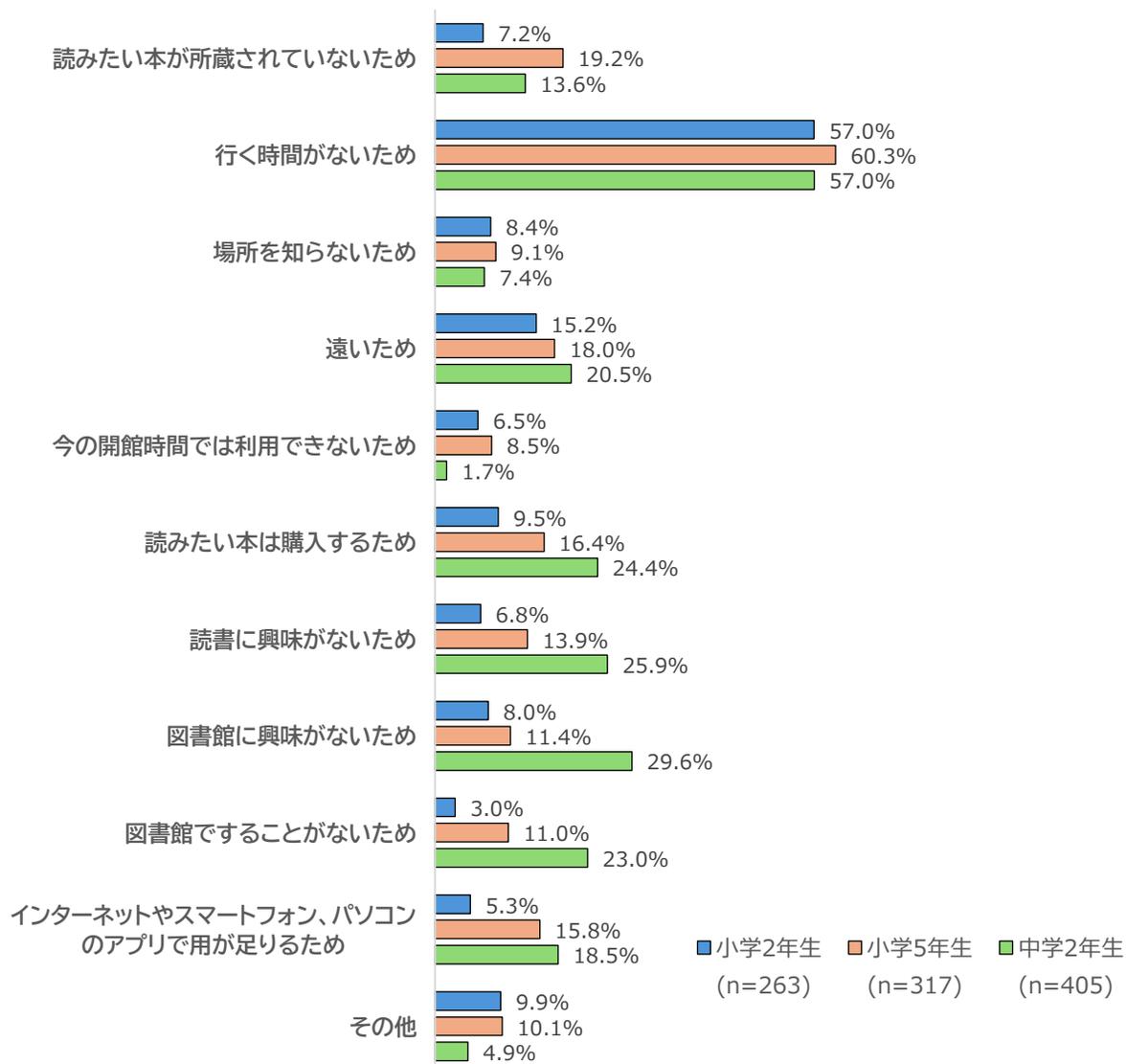
※小学2年生、小学5年生は「館内Wi-Fi利用のため」の選択肢を設けていない。

小学2年生、小学5年生は「本を読むため」との回答が最も多く、中学2年生では2番目に多かった。次いで「本(雑誌)を借りるため」との回答が小学2年生、小学5年生では2番目に多く、中学2年生では最も多かった。いずれも全年代で40%以上の回答割合であった。

全年代で10%以上の回答割合であったものは、「マンガを読むため」、「学校の勉強や調べもののため」がある。また、小学5年生、中学2年生で10%以上の回答割合であったものは、「くつろぐため」、「近くに立ち寄ったついでに行ったため」などがあつた。

「その他」の回答内容では、小学2年生では「遊びに行くため」、小学5年生、中学2年生では「勉強するため」などであった。

区立図書館に行かなかった理由をおしえてください

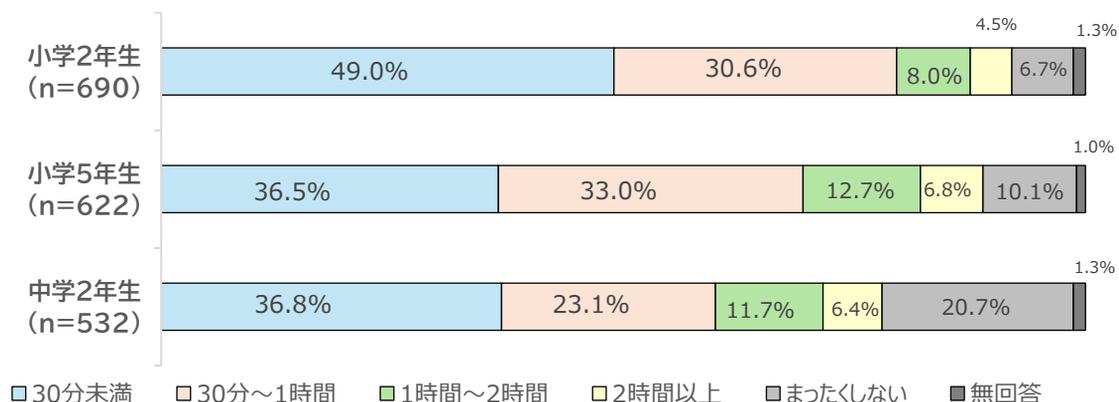


「行く時間がないため」が全年代で最も多く、いずれも50%以上の回答があった。全年代で10%以上の回答割合であったものは「遠いため」があった。

特に図書館に「行かなかった」人が多い中学2年生で20%以上の回答割合であったものは、「図書館に興味がないため」、「読書に興味がないため」、「読みたい本は購入するため」、「図書館ですることがないため」であった。

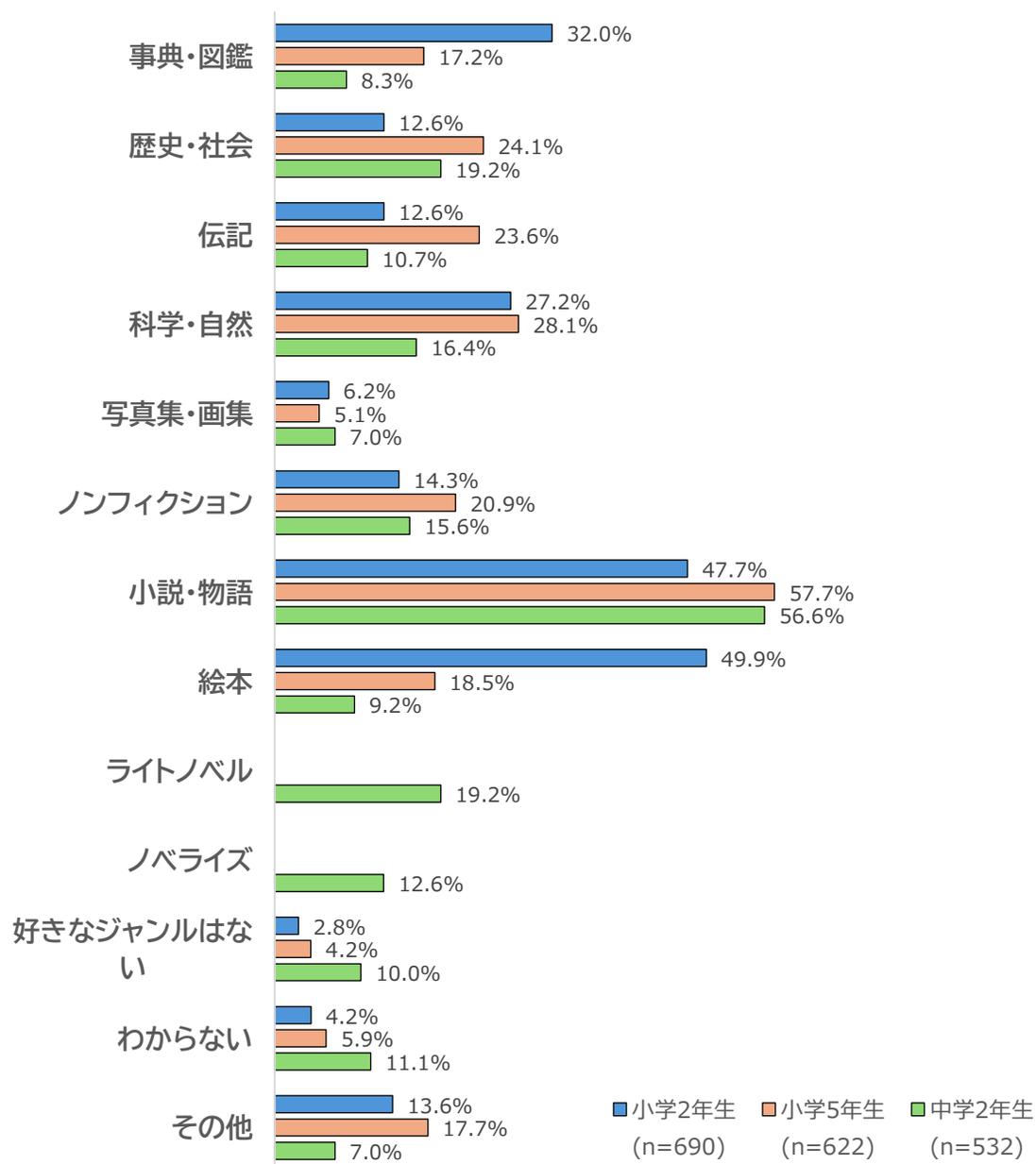
「その他」の回答内容では、小学2年生では「家族が借りてくる」、「まだ一人で行けない」などがある。小学5年生、中学2年生では「面倒だから」、「行く気にならないから」などがあった。

あなたは、学校の授業とは別に、月曜日から金曜日の間、
1日にどのくらいの時間、本を読みますか？



全年代で「30分未満」が最も多く、いずれも35%以上の回答割合であった。次いで「30分～1時間」が全年代で20%以上の回答割合であった。「まったくしない」との回答は、小学2年生は6.7%、小学5年生は10.1%、中学2年生では20.7%であった。

あなたが好きなジャンル(本の種類)は何ですか？



※小学2年生、小学5年生は「ライトノベル」、「ノベライズ」の選択肢を設けていない。

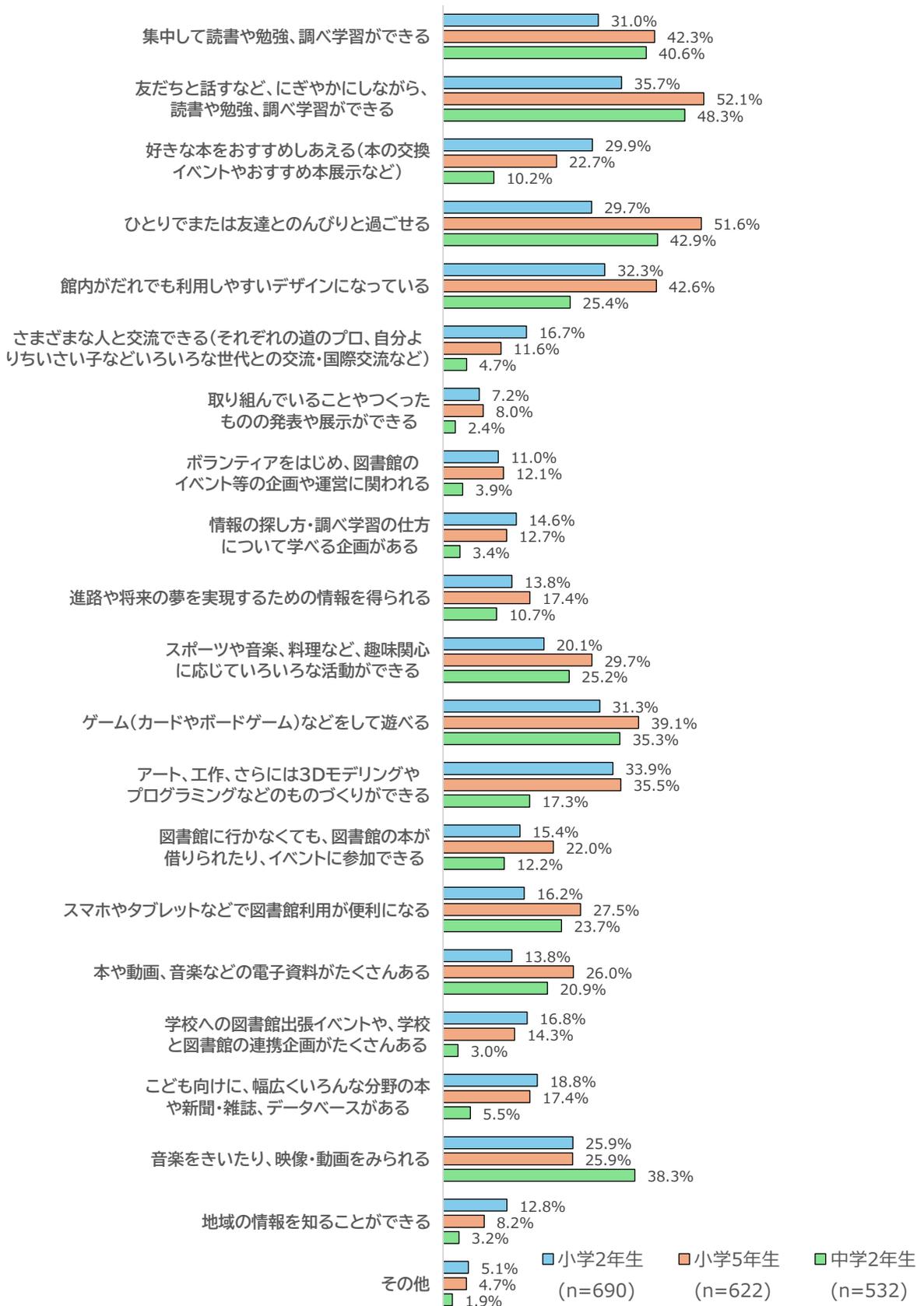
小学2年生は「絵本」が49.9%と最も多く、小学5年生、中学2年生は「小説・物語」が最も多くいずれも50%台の回答割合であった。

中学2年生は「ライトノベル」が19.0%で2番目に多かった。

その他、全年代で10%以上の回答割合であったものは、「歴史・社会」、「伝記」、「科学・自然」、「ノンフィクション」がある。特に、「科学・自然」は小学2年生、小学5年生ともに30%弱の回答割合であり、それぞれ4番目、2番目に回答が多かった。また、「事典・図鑑」については、小学2年生では32.0%と3番目に多かった。

「その他」の回答内容では、小学2年生、小学5年生では「マンガ」、「怖い本」、「クイズ・なぞなぞ」、「遊べる本(めいろなど)」などのほか、シリーズものについての回答が多かった。小学5年生、中学2年生では、「恋愛」、「ファンタジー」、「サスペンス」、「推理」、「エッセイ」などの回答があった。

どんなことができる図書館であれば、行きたい・使いたいと思いますか？



「友だちと話すなど、にぎやかにしながら、読書や勉強、調べ学習ができる」が全年代で最も回答が多く、35%以上であった。

小学5年生、中学2年生でいずれも40%以上の回答割合であったものは、「ひとりでまたは友達とのんびり過ごせる」、次いで「集中して読書や勉強、調べ学習ができる」であった。

小学2年生、小学5年生でいずれも30%以上の回答割合であったものは、「館内がだれでも利用しやすいデザインになっている」、「アート、工作、さらには3Dモデリングなどのものづくりができる」(小学2年生では2番目に多い)であった。

全年代で20%以上の回答割合であったものは、「ゲーム(カードやボードゲーム)などをして遊べる」、「音楽をきいたり、映像・動画を見られる」、「スポーツや音楽、料理など、趣味関心に応じていろいろな活動ができる」であった。

全年代で最も回答が少なかったのは、「取り組んでいることやつくったものの発表や展示ができる」で、全年代で10%以下であった。

6. 乳幼児保護者向けアンケート質問項目

Q1 お子さんの年齢は何歳ですか？

- 1 0歳～1歳
- 2 2歳～3歳
- 3 4歳～5歳
- 4 6歳

Q2 お子さんは、本(絵本)が好きですか？

- 1 好き
- 2 どちらかといえば好き
- 3 どちらかといえば嫌い
- 4 嫌い

Q3 ご家庭でお子さんに絵本などの読み聞かせをしていますか？

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に2～3回
- 3 週1回程度
- 4 月に1～2回
- 5 ほとんどしていない

Q4 お子さんへの読み聞かせでお困りのことはありますか？

- 1 本を読んであげる時間がない
- 2 どの本がいいのかわからない
- 3 読み方のコツがわからない
- 4 こどもがあまり本に興味がない
- 5 その他

Q5 お子さんが読む本を、主にどこで手に入れていますか？

- 1 書店
- 2 図書館
- 3 インターネット
- 4 友人・知人
- 5 関連施設(保育園・幼稚園・認定 こども園・子ども家庭支援センター等)
- 6 図書館の「こうとう電子図書館」
- 7 民間の電子図書サービス等
- 8 その他

Q6 お子さんは紙の本(絵本)と電子図書の本(絵本)、どちらを好みますか？

- 1 紙の絵本
- 2 どちらかといえば紙の絵本
- 3 同じくらい
- 4 どちらかといえば電子図書の絵本
- 5 電子図書の絵本
- 6 無回答

Q7 あなた自身は紙の本と電子図書の本、どちらを好みますか？

- 1 紙の本
- 2 どちらかといえば紙の本
- 3 同じくらい
- 4 どちらかといえば電子図書
- 5 電子図書
- 6 どちらも読まない

Q8 あなた自身は、1週間に何日くらい読書をしますか？

- 1 ほぼ毎日
- 2 4～5日
- 3 2～3日
- 4 1日程度
- 5 定期的にはしない(気が向いた時にする)
- 6 まったくしない

あなた自身の1回あたりの読書時間(何分)の平均はどのくらいですか？

- 1 120分
- 2 60分
- 3 40～45分
- 4 30分
- 5 20分
- 6 15分
- 7 10分
- 8 1～5分
- 9 0分
- 10 無回答

Q9 あなたの家にはこども向けの本がおおよそどのくらいありますか？

- 1 0～10冊
- 2 11～25冊
- 3 26～100冊
- 4 101～200冊
- 5 201～500冊
- 6 501冊以上

Q10 お子さんが好きなジャンルは何ですか？

- 1 絵本
- 2 図鑑
- 3 読み物
- 4 紙芝居
- 5 その他

Q11 本の入手に限らず、イベント参加など、図書館を 利用していますか？

- 1 利用している
- 2 利用していない
- 3 無回答

Q12 図書館の利用目的を教えてください

- 1 本(雑誌)を借りる
- 2 本を読む
- 3 こどもへの読み聞かせ
- 4 こどもの付き添い(おはなし会参加を含む)
- 5 勉強や調べもの
- 6 イベントに参加
- 7 くつろぎの場
- 8 近くに立ち寄ったついで
- 9 新聞や雑誌を読む
- 10 マンガを読む
- 11 Wi-Fiの利用
- 12 展示の展示の観覧観覧
- 13 DVDやCDを視聴
- 14 調べもの等で図書館設置のパソコンを使う
- 15 特に目的はない
- 16 その他

Q13 図書館を利用しない理由を教えてください

- 1 行く時間がない
- 2 読みたい本は購入する
- 3 こどもと一緒に利用しにくい
- 4 読書に興味がない
- 5 遠い
- 6 インターネットやスマートフォン、パソコンのアプリで用が足りる
- 7 場所を知らない
- 8 図書館に興味がない
- 9 今の開館時間では利用できない
- 10 図書館ですることがない
- 11 読みたい本が所蔵されていない
- 12 その他

Q14 図書館によるこどもの読書活動推進やその他のサービスに期待することについて、該当するものを選んでください

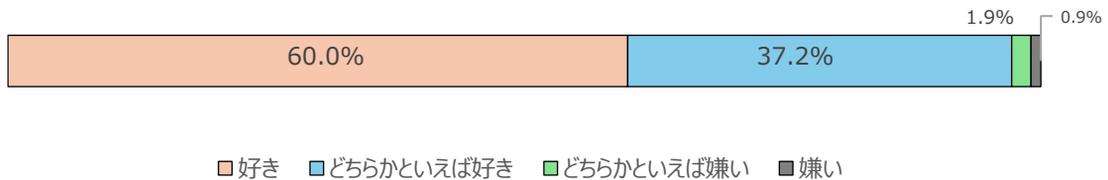
- 1 こども向けのブックリストなどが充実している
- 2 小さい子が参加できるおはなし会など、本に関わる催しが充実している
- 3 読み聞かせなどができるような環境がある
- 4 どんな子でも読書が楽しめるよう、さわる絵本なども充実している
- 5 こどもの創造力を養う工作やプログラミング、おえかきのイベントなどがある
- 6 保護者とこどもや友人間で飲食しながら交流したり、くつろげるスペースがある
- 7 外国語絵本など、語学教育に役立つ資料やイベントがある
- 8 保護者とこどもで参加する講座などが充実している
- 9 図書館探検など、こども向けに遊びの要素を入れたイベントがある
- 10 こどもが新しいものとの接触体験ができる(AI・ロボットなど)
- 11 図書館に行かなくても、図書館の本が借りられたり、イベントに参加できる
- 12 子育てやこどもの教育に役立つ情報がたくさんある
- 13 子育てをしている保護者に役立つサービスやイベントがある
- 14 施設内(こども家庭支援センター、児童館、保育園等)の読書コーナーの充実
- 15 絵本に出てくる料理づくり、物語の世界に入ったようなVR体験など、読書のきっかけになる楽しい体験ができる
- 16 保護者自身がゆっくり読書できる環境(図書館内での託児サービス)
- 17 スマホやタブレットなどで図書館利用が便利になる
- 18 園や公園などで図書館出張イベントがある
- 19 デジタル絵本、こども向けDVD・音楽などがたくさんある
- 20 読み聞かせ講座など、保護者に対する支援がある。
- 21 ブックスタート
- 22 その他

7. 乳幼児保護者向けアンケート調査結果

お子さんの年齢は何歳ですか？ (n=320)



お子さんは、本(絵本)が好きですか？ (n=320)



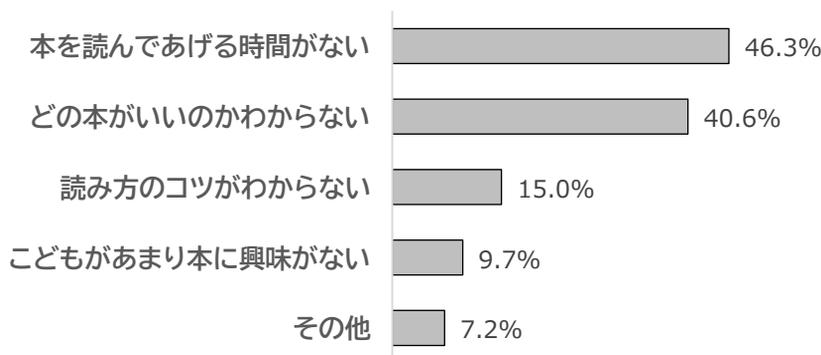
「4～5歳」の子の保護者が36.3%と最も多く、「2～3歳」、「0～1歳」の子の保護者がそれぞれ20%台、「6歳」は10.0%であった。

本への興味は「好き」と回答したものが最も多く、「どちらかといえば好き」と合計すると、回答の95%以上を占めている。一方、「嫌い」、「どちらかといえば嫌い」といった回答は、3%未満であった。

ご家庭でお子さんに絵本などの読み聞かせをしていますか (n=320)



お子さんへの読み聞かせでお困りのことはありますか？ (n=320)

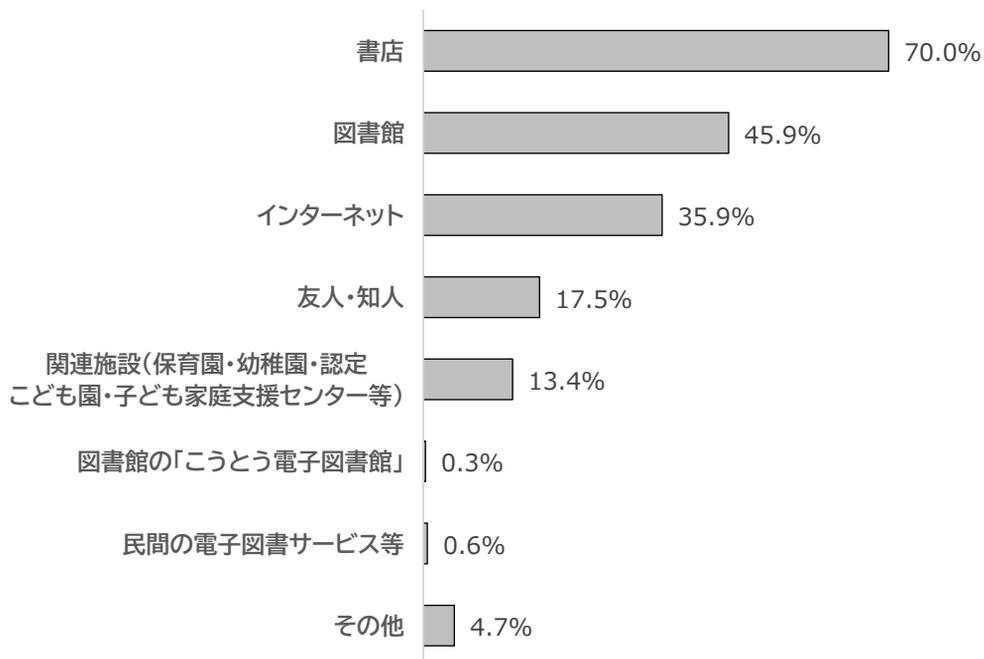


「ほぼ毎日」との回答が40%強で最も多く、「週に2~3回」が約30%、「週1回程度」、「月に1~2回」がそれぞれ10%前後、「ほとんどしていない」は10%未満であった。

困りごとは、「本を読んであげる時間がない」、「どの本がいいのかわからない」との回答が40%台であった。

「その他」の回答内容では、「同じ本ばかり読んでいる」、「最後まで集中して読めない」、「紙の本だと破ってしまう」などがあつた。

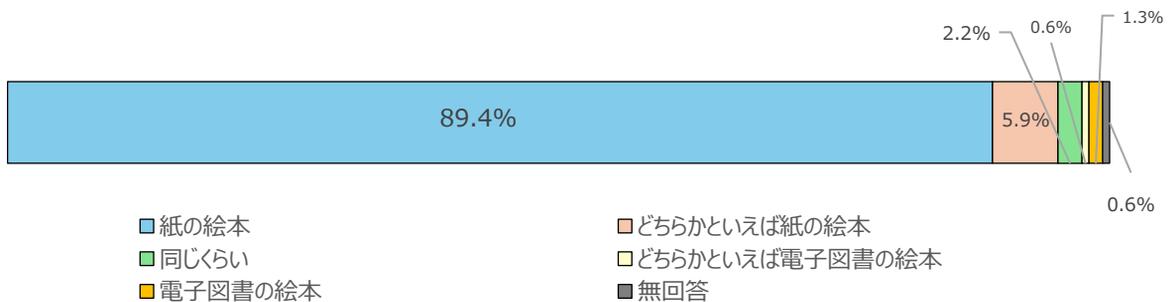
お子さんが読む本をどこで手に入れてますか n=320



「書店」が70.0%と最も多く、次いで「図書館」が45.9%であった。電子図書については、「こうとう電子図書館」、「民間の電子図書サービス等」との回答は1%未満であった。

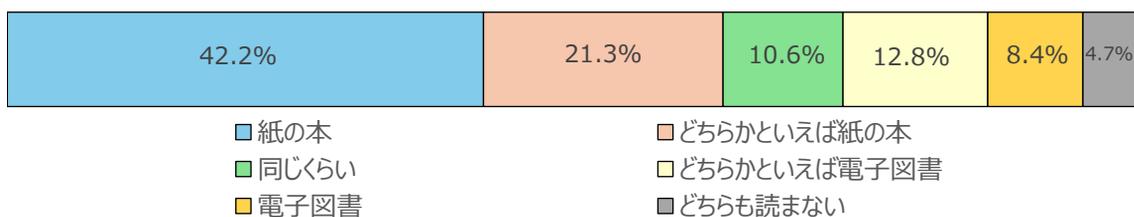
「その他」の回答内容では、「フリマ」、「古本屋」などがあつた。

お子さんは紙の本(絵本)と電子図書の本(絵本)、
どちらを好みますか？ (n=320)



あなた自身は紙の本と電子図書、どちらを好みますか？

(n=320)



「紙の絵本」との回答が89.4%と最も多く、「どちらかといえば紙の絵本」の回答と合計すると、回答の95%以上を占めている。

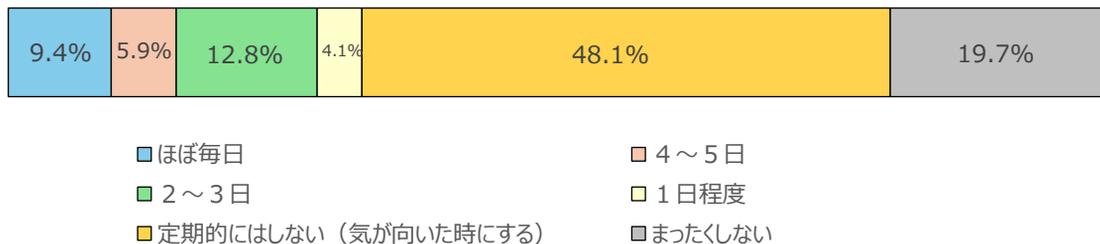
電子図書については、「どちらかといえば電子図書の絵本」が0.6%、「電子図書の絵本」が1.3%であった。

保護者については、「紙の本」との回答が最も多く、「どちらかといえば紙の本」の回答と合計すると60%台である。

電子図書については、「電子図書」が8.4%、「どちらかといえば電子図書」の回答と合計すると約20%であった。

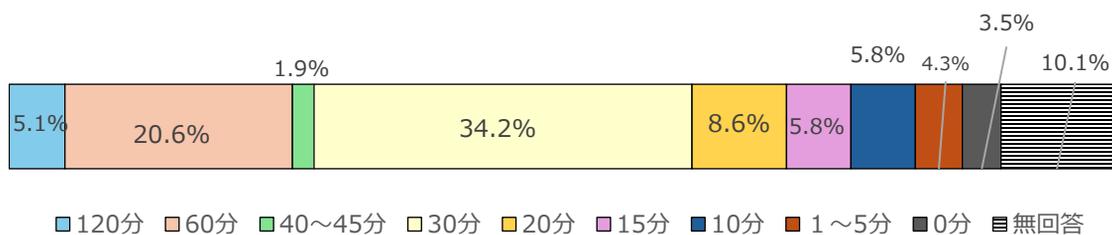
あなた自身は、1週間に何日くらい読書をしますか？

(n=320)



あなた自身の1回あたりの読書時間(何分)の平均はどのくらいですか？

(n=257)

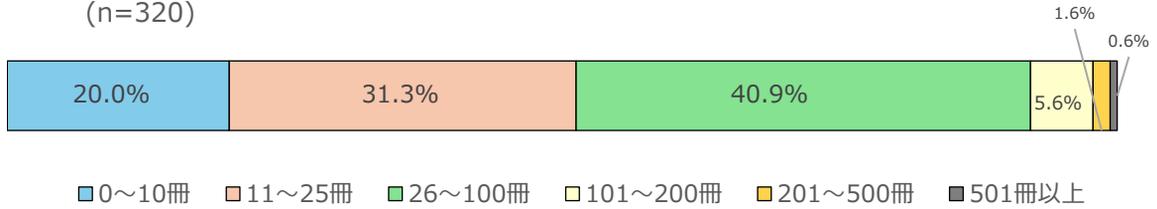


「定期的にはしない(気が向いた時にする)」との回答が半数近くであった。次いで「まったくしない」が19.7%であった。「1日程度」以上の頻度と回答したものの合計の割合は32.2%であった。

1回あたりの読書時間についての回答の平均値は36.6分、中央値は30分であった。

あなたの家にはこども向けの本がおおよそどのくらいありますか？

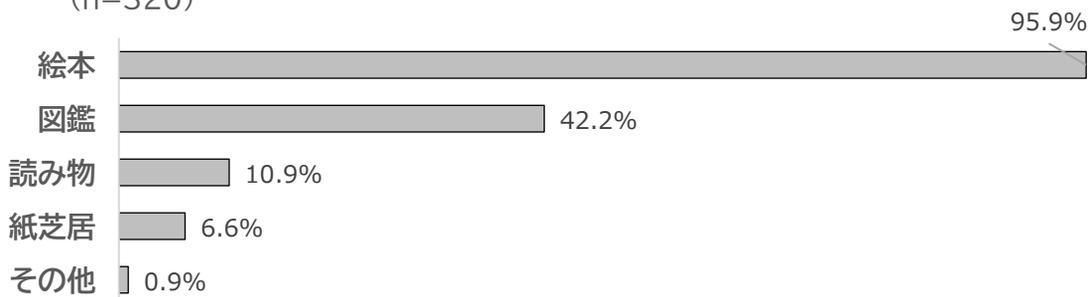
(n=320)



「26～100冊」との回答が40.9%と最も多く、25冊以下の回答が半数以上を占めた。

お子さんが好きなジャンルは何ですか？

(n=320)

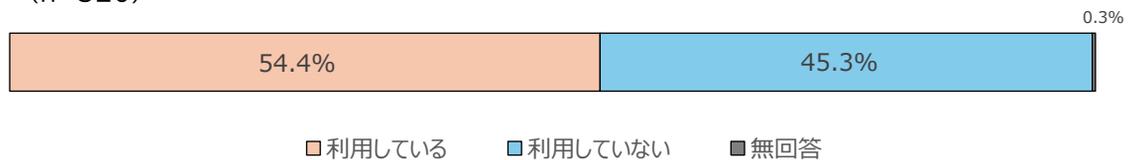


「絵本」が約96%と最も多く、次いで「図鑑」が42.2%であった。

「その他」の回答内容では、「絵さがし」、「めいろ」、「シールブック」などがあつた。

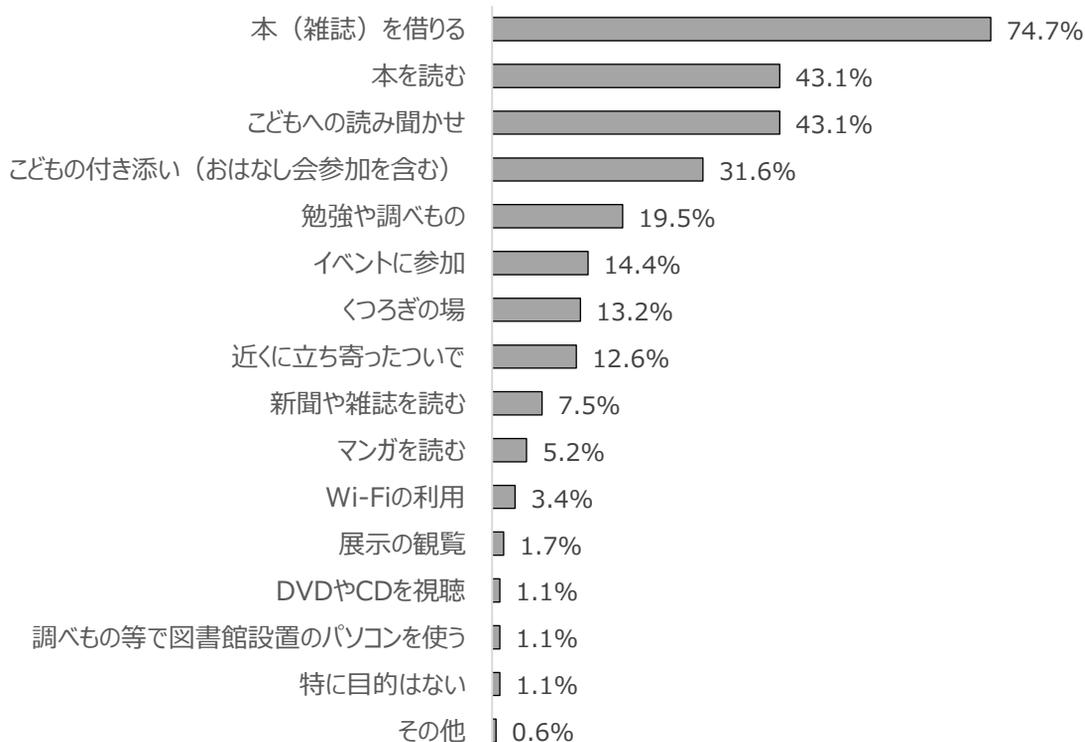
本の入手に限らず、イベント参加など、図書館を利用していますか？

(n=320)



図書館の利用目的を教えてください

(n=174)



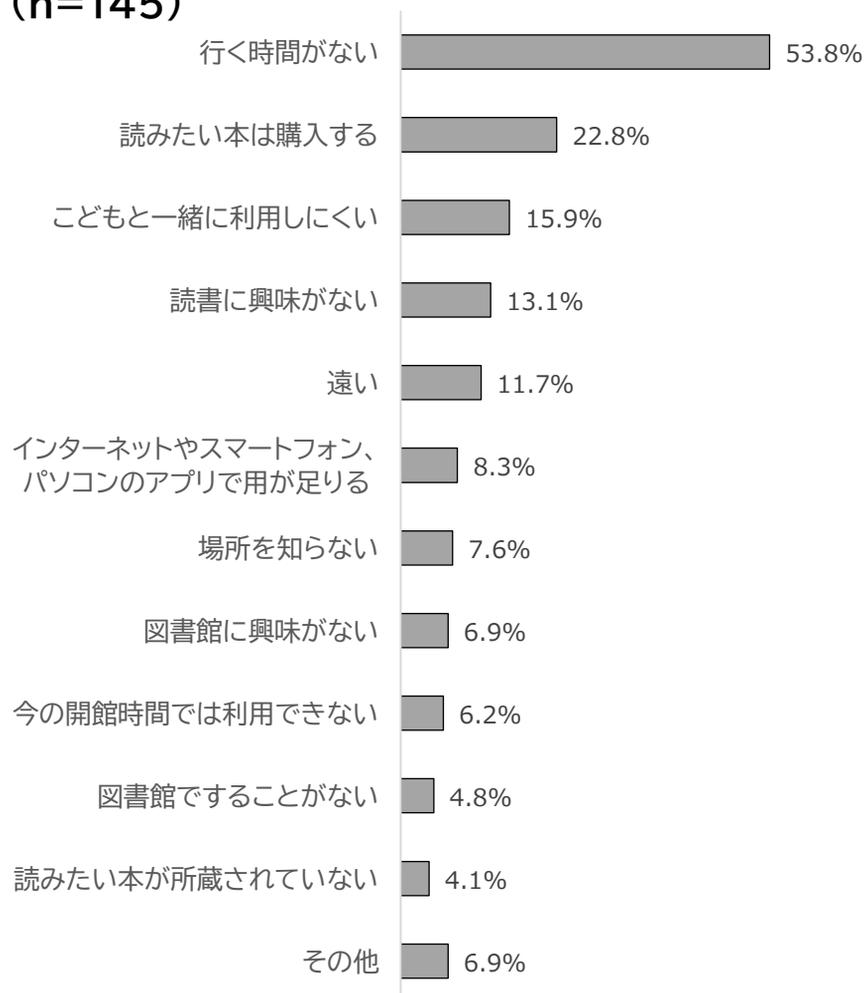
図書館を「利用している」と回答した人の図書館の利用目的は、「本（雑誌）を借りる」との回答が74.7%と最も多かった。

2番目に多い回答は「本を読む」、「こどもへの読み聞かせ」との回答で、いずれも43.1%であった。

次いで「こどもの付き添い（おはなし会参加を含む）」が31.6%であった。

その他に10%以上の回答割合であったものは、「勉強や調べもの」、「イベントに参加」、「くつろぎの場所」、「近くに立ち寄ったついで」であった。

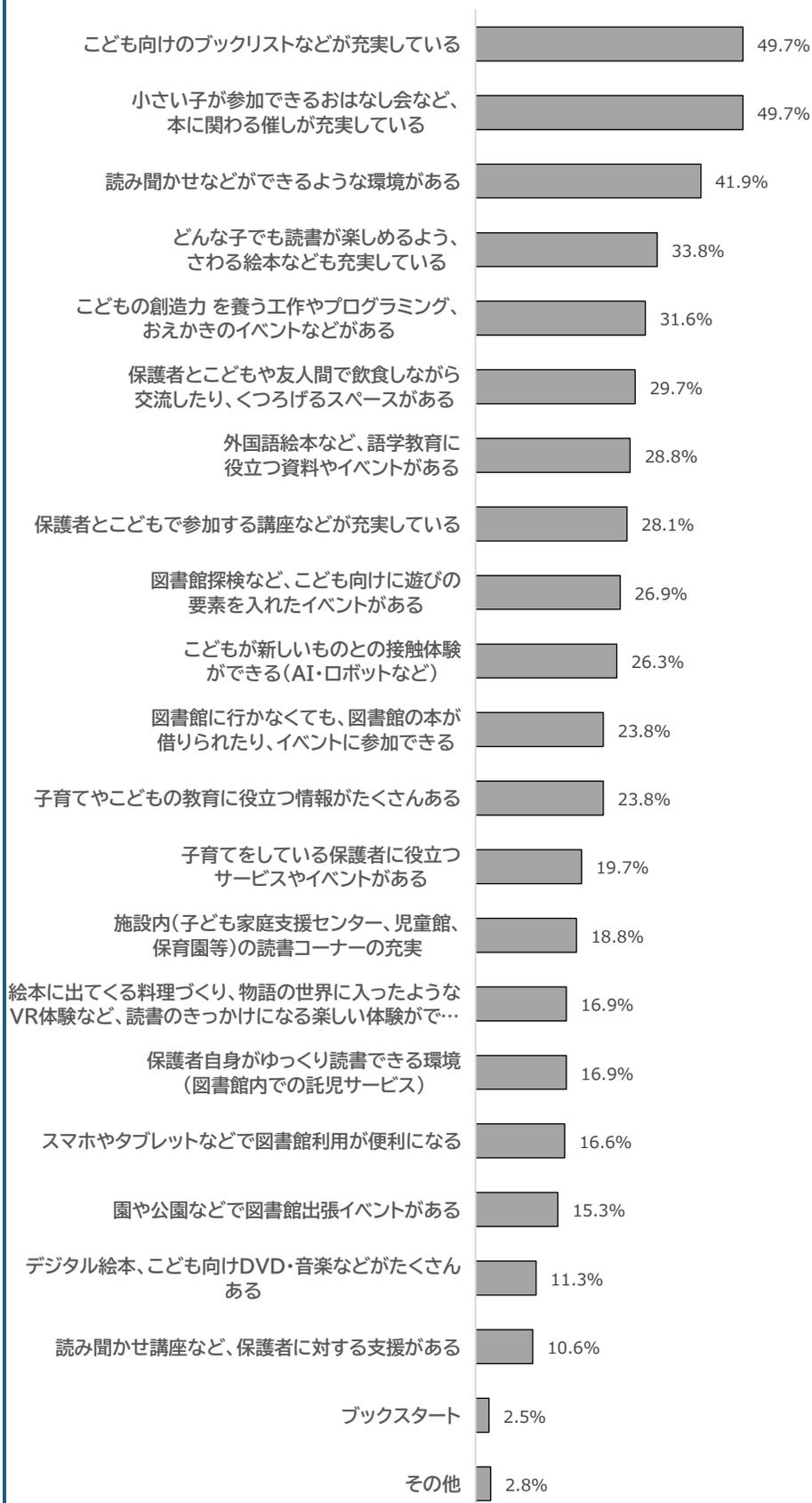
図書館を利用しない理由を教えてください (n=145)



図書館を「利用していない」と回答した人の利用しない理由は、「行く時間がない」との回答が58.8%と最も多かった。次いで「読みたい本は購入する」との回答が22.8%であった。その他に10%以上の回答割合であったものは、「子どもと一緒に利用しにくい」、「読書に興味がない」、「遠い」であった。

「その他」の回答内容では、「子供が泣いたりした時に迷惑になるかもしれないから」、「自宅近くの図書館には英語の本が少ない」、「土日は利用者が多く混雑しているため」などがあつた。

図書館によるこどもの読書活動推進やその他のサービスに期待することについて、該当するものを選んでください (n=320)



「こども向けのブックリストなどが充実している」、「小さい子が参加できるおはなし会など、本に関わる催しが充実している」との回答が最も多く、いずれも49.7%であった。

次いで「読み聞かせなどができるような環境がある」との回答が41.9%であった。

「その他」の回答内容では、「こどもが動いたり声を出したりしてもいいスペース」、「涼みに来ている高齢者との住み分け」などがあつた。

8. 18歳以上アンケート質問項目

Q1 住んでいる地域

- 1 亀戸地区
- 2 砂町地区
- 3 小松橋地区
- 4 大島地区
- 5 東陽地区
- 6 南砂地区
- 7 白河地区
- 8 富岡地区
- 9 豊洲地区

年齢

- 1 18歳～19歳
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳～64歳
- 6 65歳～74歳
- 7 75歳以上

国籍

- 1 日本
- 2 中国
- 3 韓国
- 4 インド
- 5 その他

職業

- 1 働いている
- 2 学生
- 3 専業主婦・主夫、家事手伝い
- 4 無職(「学生」「専業主婦・主夫、家事手伝い」以外)
- 5 その他

Q2 最寄りの図書館

- 1 江東図書館
- 2 深川図書館
- 3 東陽図書館
- 4 豊洲図書館
- 5 東雲図書館
- 6 古石場図書館
- 7 城東図書館
- 8 亀戸図書館
- 9 砂町図書館
- 10 東大島図書館
- 11 こどもプラザ図書館
- 12 有明こども図書館
- 13 枝川図書サービスコーナー
- 14 その他
- 15 無回答・無効回答

最寄りの図書館までの所要時間

- 1 5分以下
- 2 6～10分
- 3 11～15分
- 4 16～20分
- 5 21分以上
- 6 その他
- 7 無回答

Q3 江東区立図書館の利用状況

- 1 利用する
- 2 利用しない

江東区立図書館の利用回数

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1~2回
- 3 月に1~2回
- 4 2~3か月に1回
- 5 半年に1回
- 6 年に1回

Q4 江東区立図書館を利用する目的

- 1 本(雑誌)を借りる
- 2 本を読む
- 3 勉強や調べもの
- 4 こどもへの読み聞かせ
- 5 新聞や雑誌を読む
- 6 近くに立ち寄ったついで
- 7 くつろぎの場
- 8 こどもの付き添い(おはなし会参加を含む)
- 9 マンガを読む
- 10 DVDやCDを視聴
- 11 イベントに参加
- 12 展示の観覧
- 13 調べものなどで図書館設置のパソコンを使う
- 14 Wi-Fiの利用

Q5 江東区立図書館を利用しない目的

- 1 時間がない
- 2 図書館が遠い
- 3 インターネットやスマホで用が足りる
- 4 本は購入する
- 5 場所を知らない
- 6 読みたい本がない
- 7 本に興味がない
- 8 図書館ですることがない
- 9 開館時間が短い
- 10 図書館に興味がない
- 11 他の図書館を利用しているから
- 12 その他

Q6 これからの江東区立図書館に期待すること (関心に応じた利用や活動ができる)

- 1 本と出会い読書を楽しめる
- 2 ものづくり・プログラミング・音楽・ゲーム・その他、様々な趣味などの場になる
- 3 こども向け・子育て支援のイベントが充実
- 4 キャリアアップ・起業・就業のための講座などが充実
- 5 作者を囲む会など、本や読書に関わる楽しいイベントが充実
- 6 地域の歴史・文化などについての情報発信の拠点である
- 7 情報の探し方や安全なスマホやインターネット活用のための講座が充実
- 8 専門機関などの紹介を受けられる
- 9 図書館ボランティアとして活動できる
- 10 障害者の種類・程度に応じた配慮がある
- 11 高齢者向けのイベントが充実
- 12 多言語の本の拡充、イベントの実施

これからの江東区立図書館に期待すること
(デジタル化などにより、便利に楽しく利用できる)

- 1 近くの施設で資料の受取や返却ができたり、図書館出張イベントがある
- 2 家から豊富な電子資料(図書、雑誌など)をPC・スマホで利用できる
- 3 イベントや閲覧席、会議室の ネット予約ができる
- 4 VR体験など、ITを活用した新しい ものとの接触体験ができる
- 5 イベントや講座を自宅から でも見ることができる
- 6 オーディオブック機能がある

これからの江東区立図書館に期待すること
(必要な資料・ 情報を提供)

- 1 資料の配置が魅力的でわかりやすい
- 2 必要な資料が質・量ともに揃っている
- 3 音楽資料や映像資料が豊富
- 4 新聞雑誌記事、事典、統計、調査 データなどのデータベースを利用できる
- 5 地域の歴史・文化について 詳しく知ることができる
- 6 まちのいろいろな人や出来事 について知ることができる

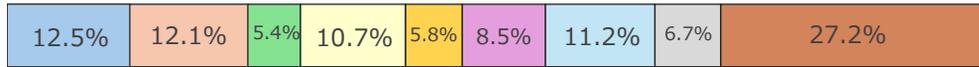
これからの江東区立図書館に期待すること
(様々なスペースがある)

- 1 静かな読書・学習のスペースがある
- 2 グループで学習や作業できるスパー スがある
- 3 ものづくりを学んだり必要な作業を したりできる場やイベントがある
- 4 飲食、くつろげるスペースがある。談話も可能
- 5 こどもが、寝転んだり、にぎやかに していいスペースがある

9. 18歳以上 アンケート調査結果

住んでいる地域

(n=224)



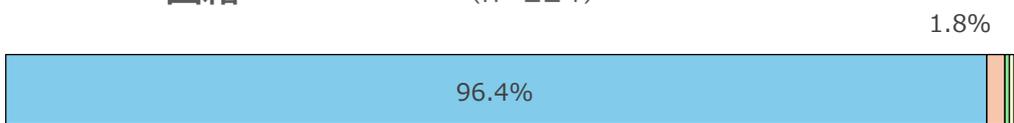
年齢

(n=224)



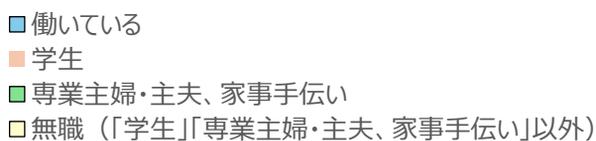
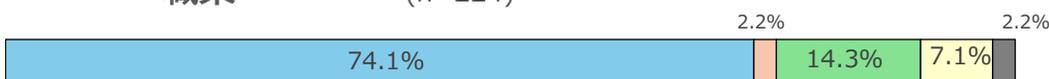
国籍

(n=224)



職業

(n=224)



住んでいる地域は、「豊洲地区」が27.2%と最も多く、次いで「亀戸地区」、「砂町地区」、「白川地区」、「大島地区」が10%台の回答割合であった。

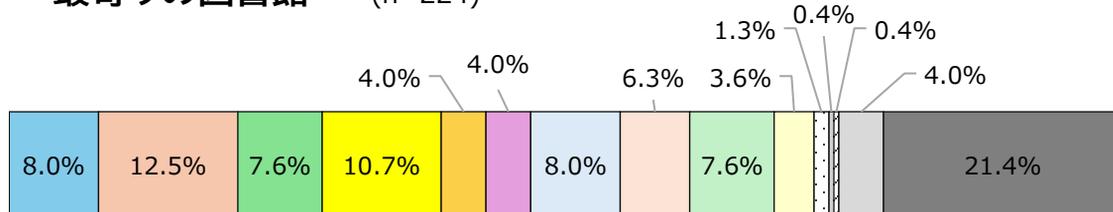
年齢は、「50歳～64歳」が38.4%と最も多く、次いで「40歳代」が21.4%、「20歳代」、「65歳～74歳」が10%台の回答割合であった。

国籍は「日本」が96.4%であり、その他「中国」、「メキシコ」、「インド」、「韓国」であった。

職業は、「働いている」が74.1%で、次いで「専業主婦・主夫、家事手伝い」が14.3%であった。

最寄りの図書館

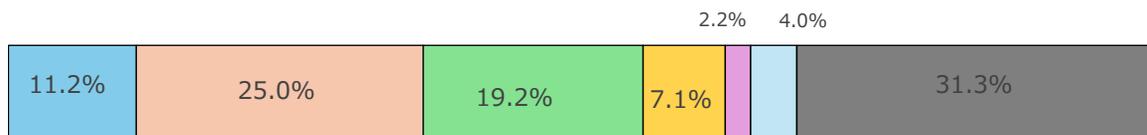
(n=224)



- 江東図書館
- 深川図書館
- 東陽図書館
- 豊洲図書館
- 東雲図書館
- 古石場図書館
- 城東図書館
- 砂町図書館
- 東大島図書館
- こどもプラザ図書館
- 有明こども図書館
- 枝川図書サービスコーナー
- その他
- 無回答・無効回答

最寄りの図書館までの所用時間(分)

(n=224)



- 5分以下
- 6~10分
- 11~15分
- 16~20分
- 21分以上
- その他
- 無回答

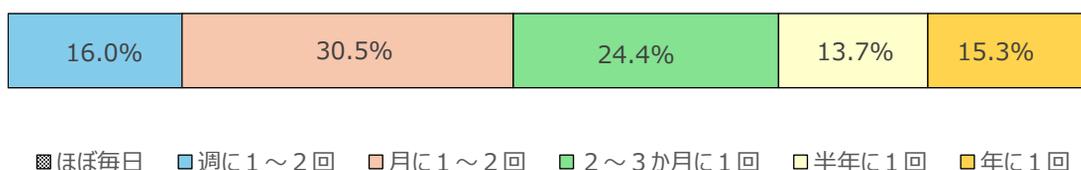
「深川図書館」が12.5%と最も多く、次いで「豊洲図書館」が10.7%、「江東図書館」と「城東図書館」が8.0%であった。

図書館までの所要時間は「6~10分」が25.0%と最も多く、次いで「11~15分」が19.2%、「5分以下」が11.2%であった。

江東区立図書館の利用状況 (n=224)

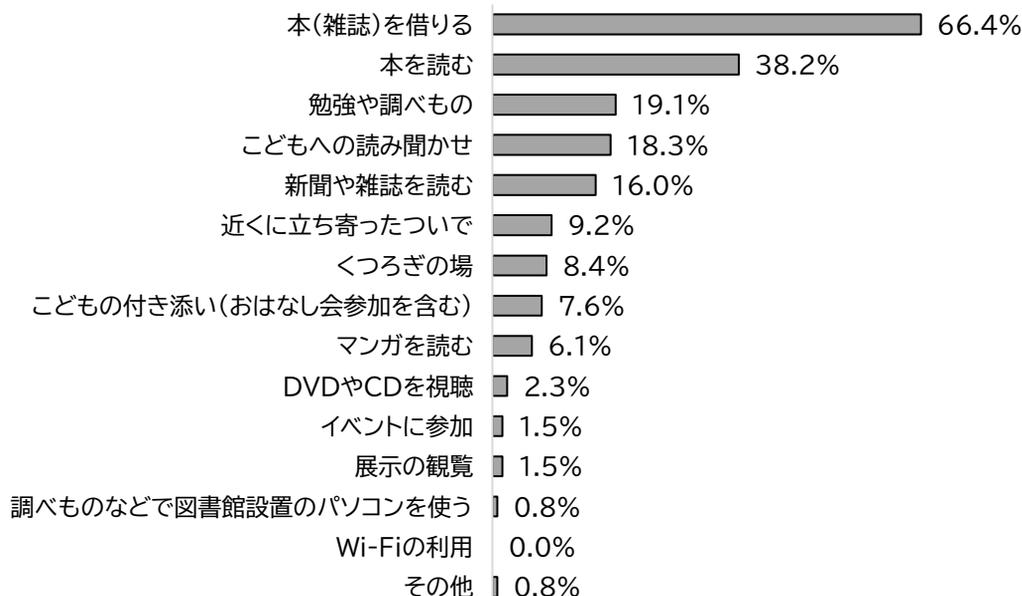


江東区立図書館の利用回数 (n=131)



区立図書館を「利用する」との回答が半数以上であった。「利用する」と回答した人の利用回数については、「月に1~2回」が30.5%と最も多く、次いで「2~3か月に1回」が24.4%であった。

江東区立図書館を利用する目的 (n=131)

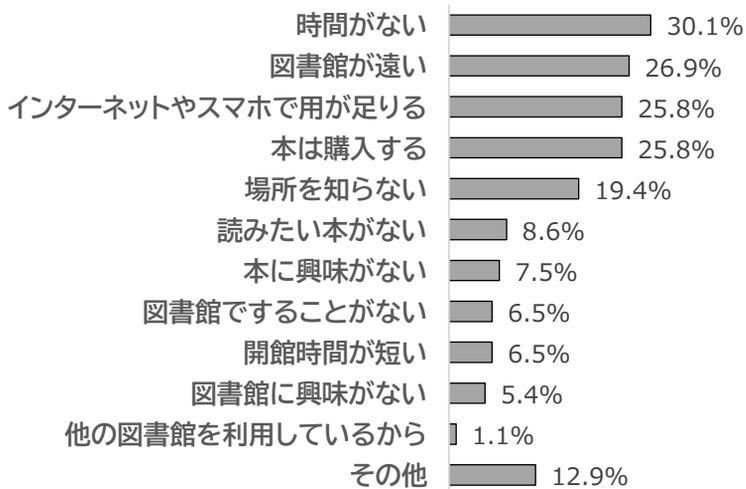


図書館を「利用する」と回答した人の利用目的では、「本(雑誌)を借りる」が66.4%と最も多く、次いで「本を読む」が38.2%であった。

その他10%以上の回答割合であったものは、「勉強や調べもの」、「こどもへの読み聞かせ」、「新聞や雑誌を読む」があった。

「その他」の回答内容では、「ボランティア活動」がある。

江東区立図書館を利用しない理由 (n=93)

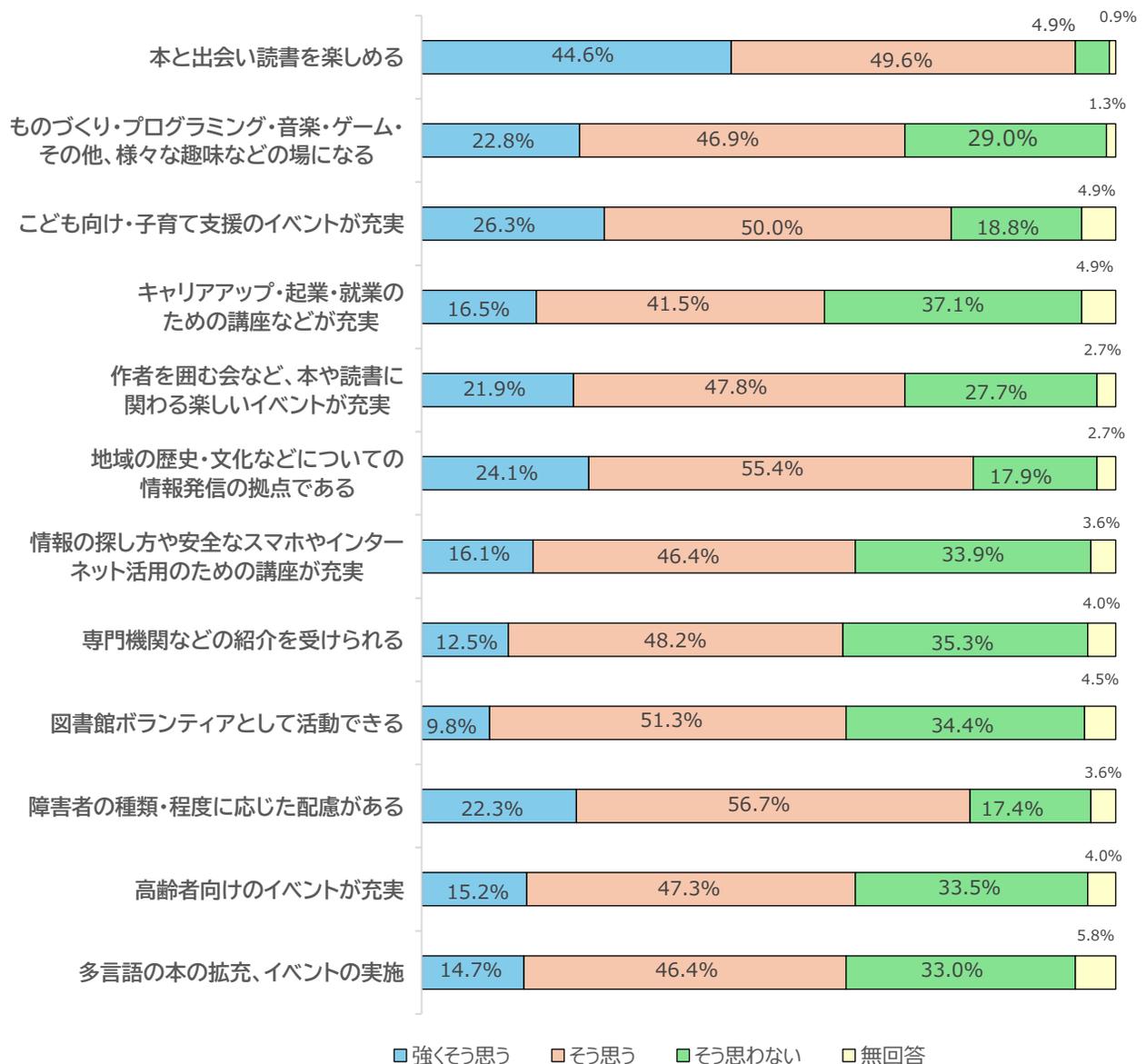


図書館を「利用しない」と回答した人の利用しない理由では、「時間がない」が最も多く、30.1%であった。次いで、「図書館が遠い」、「インターネットやスマホで用が足りる」、「本は購入する」が20%以上の回答割合であった。

「その他」の回答内容では、「いつも混んでいて座るところがないイメージがある」、「読みたい本が 直に借りられない」、「仕事があるため」などがあつた。

これからの江東区立図書館に期待すること

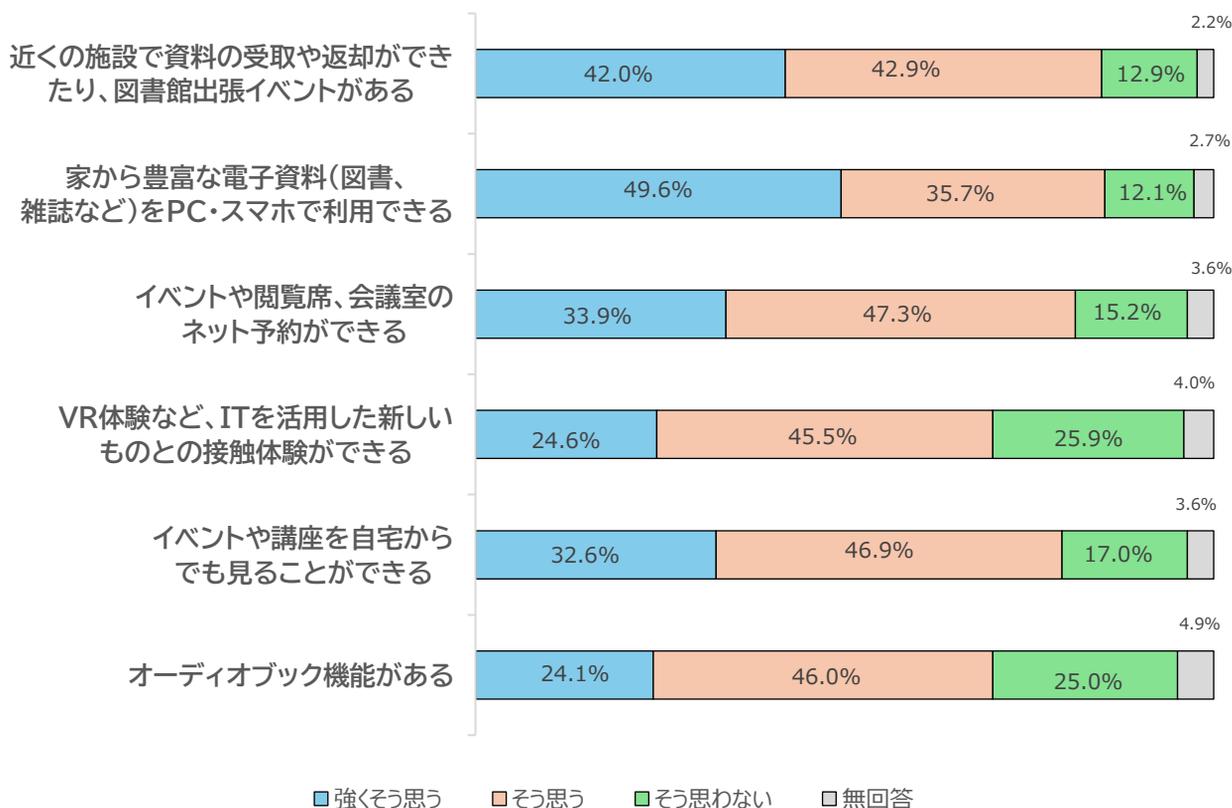
(関心に応じた利用や活動ができる) (n=224)



「本と出会い読書を楽しめる」は「強くそう思う」が44.6%と最も多かった。次いで、「地域の歴史・文化などについての情報発信の拠点である」、「障害者の種類・程度に応じた配慮がある」が、「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計が80%近くであった。

一方、「そう思わない」との回答が全体の30%以上であったものは、「専門機関などの紹介を受けられる」、「図書館ボランティアとして活動できる」、「情報の探し方や安全なスマホやインターネット活用のための講座が充実」、「高齢者向けのイベントが充実」、「多言語の本の拡充、イベントの実施」があった。

これからの江東区立図書館に期待すること(デジタル化などにより、便利に楽しく利用できる) (n=224)

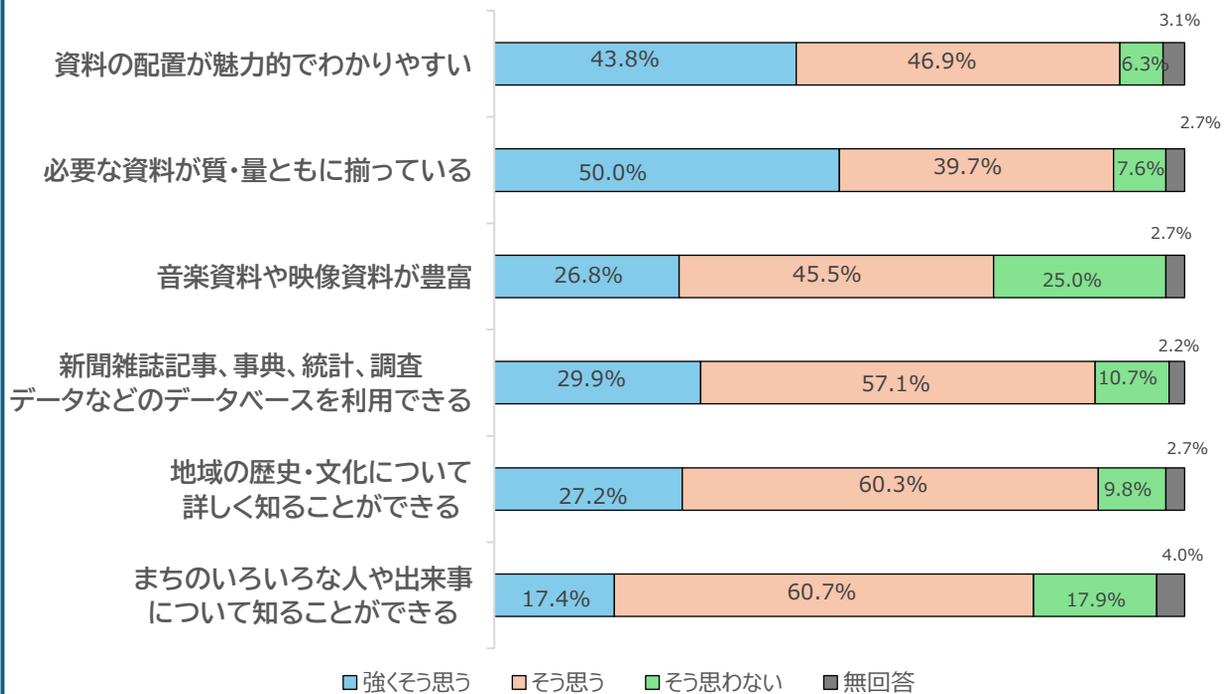


「家から豊富な電子資料(図書、雑誌など)をPC・スマホで利用できる」は「強くそう思う」が49.6%と最も多く、「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計でも最も多かった。

次いで、「近くの施設で資料の受取や返却ができたり、図書館出張イベントがある」、「イベントや閲覧席、会議室のネット予約ができる」、「イベントや講座を自宅からでも見ることができる」が、「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計が80%近くであった。

これからの江東区立図書館に期待すること(必要な資料・情報を提供)

(n=224)

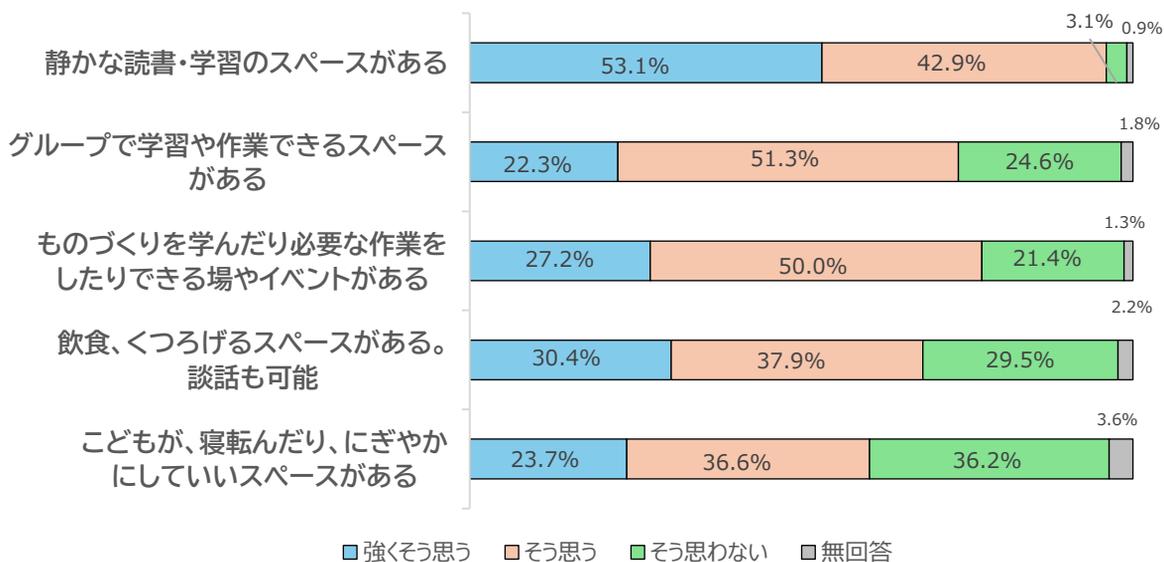


「必要な資料が質・量ともに揃っている」は「強くそう思う」が50.0%と最も多かった。「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計では「資料の配置が魅力的でわかりやすい」が90%を超え、最も多かった。

次いで、「新聞雑誌記事、事典、統計、調査データなどのデータベースを利用できる」、「地域の歴史・文化について詳しく知ることができる」が、「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計が80%以上であった。

これからの江東区立図書館に期待すること
(様々なスペースがある)

(n=224)



「静かな読書・学習のスペースがある」は「強くそう思う」が53.1%と、全カテゴリーを通して最も多く、「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計でも最も多かった。

次いで、「ものづくりを学んだり必要な作業をしたりできる場やイベントがある」が、「強くそう思う」と「そう思う」の回答の合計が80%近くであった。

10.子育て関連施設 アンケート質問項目

Q1 施設名

Q2 図書コーナーはありますか？

1 有

2 無

Q3 図書コーナーには、どのような本や雑誌を置いていますか？

1 絵本(大型絵本含む)

2 事典・図鑑

3 マンガ

4 科学読み物

5 歴史読み物

6 小説・物語

7 ライトノベル

8 伝記

9 ノンフィクション(本当にあった話)

10 マンガ雑誌

11 雑誌(マンガ以外)

12 ノベライズ(映画・ドラマシナリオの小説化)

13 その他

14 【保護者向け】その他

15 【保護者向け】子育てに関するもの

Q4 図書コーナーでは、どのような本や読み物が読まれていますか？

- 1 絵本(大型絵本含む)
- 2 事典・図鑑
- 3 マンガ
- 4 科学読み物
- 5 歴史読み物
- 6 小説・物語
- 7 ライトノベル
- 8 伝記
- 9 ノンフィクション(本当にあった話)
- 10 マンガ雑誌
- 11 雑誌(マンガ以外)
- 12 ノベライズ(映画・ドラマシナリオの小説化)
- 13 その他
- 14 【保護者向け】その他
- 15 【保護者向け】子育てに関するもの

Q5 本をどのように収集していましたか？

- 1 施設の予算で購入
- 2 図書館のリサイクルを活用
- 3 本(現物)の持ち寄り
- 4 その他

継続的に本を受け入れていますか？

- 1 受け入れている
- 2 受け入っていない
- 3 無回答

Q6 図書コーナーの本について、貸出をしていますか？

- 1 している
- 2 していない
- 3 無回答

Q7 施設内外で読書に関わる活動(読み聞かせ等)をしていますか？

- 1 読み聞かせ
- 2 図書館訪問
- 3 一斉読書の時間を設定
- 4 特に実施していない
- 5 その他

施設内または施設利用者向けに電子書籍やデジタル教材を提供していますか？

- 1 提供している
- 2 提供していない
- 3 無回答

Q8 区立図書館の資料の団体貸出や出張おはなし会サービスをご存知ですか？

- 1 知っている
- 2 知らない
- 3 無回答

サービスを知っていると回答した施設の活用状況

- 1 団体貸出を活用している
- 2 出張おはなし会サービスを活用している
- 3 活用していない

サービスを知らない・活用していないと回答した 施設の活用意向

- 1 団体貸出を活用したい
- 2 出張おはなし会サービスを活用したい
- 3 活用する予定はない

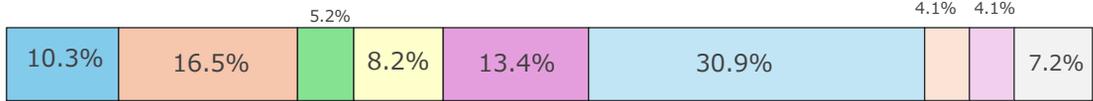
Q9 区立図書館に望むことはありますか

- 1 除籍資料の提供(リサイクル)
- 2 読み聞かせボランティアの派遣(出張おはなし会)
- 3 図書資料の提供(団体貸出)
- 4 その他の図書館出張イベント
- 5 備品の貸出(紙芝居台など)
- 6 図書館との連携企画(スタンプラリー や図書館における施設紹介など)
- 7 本の管理方法などに関する相談対応
- 8 読み聞かせボランティア等の養成
- 9 その他
- 10 特にない

11.子育て関連施設 アンケート調査結果

施設の種類

(n=97)



- 幼稚園
- 区立保育園
- 公設民営保育園
- 子ども家庭支援センター
- 児童館
- きっずクラブ
- きっずクラブ (学校敷地外)
- 障害児通所支援施設 (児童発達支援)
- 放課後等デイサービス

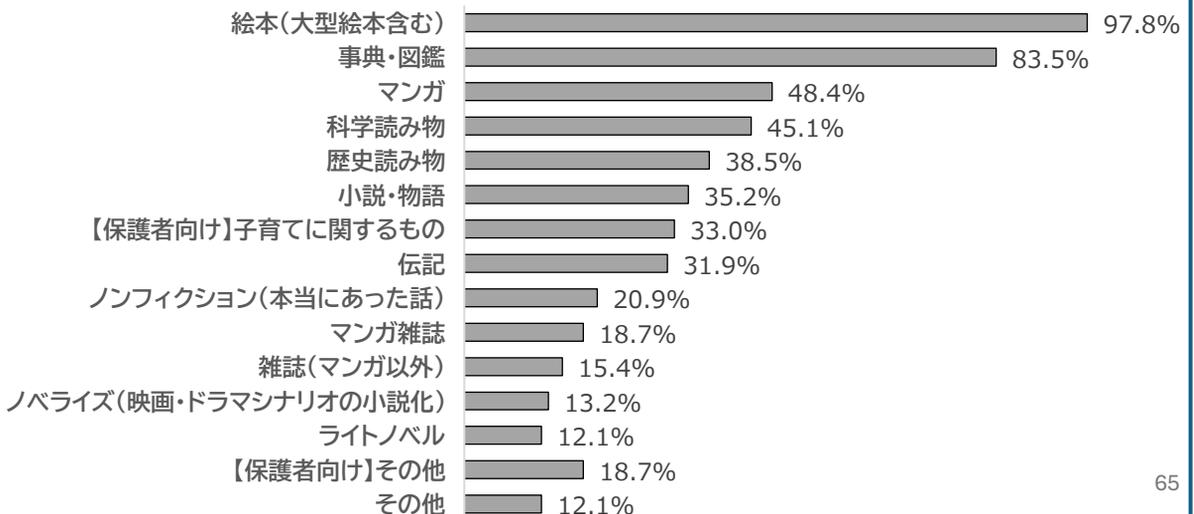
施設名の回答から分類した。「きっずクラブ」が30.9%と最も多く、次いで「区立保育園」が16.5%であった。その他10%以上の回答割合であったものは、「児童館」、「幼稚園」があった。

図書コーナーはありますか？ (n=97)

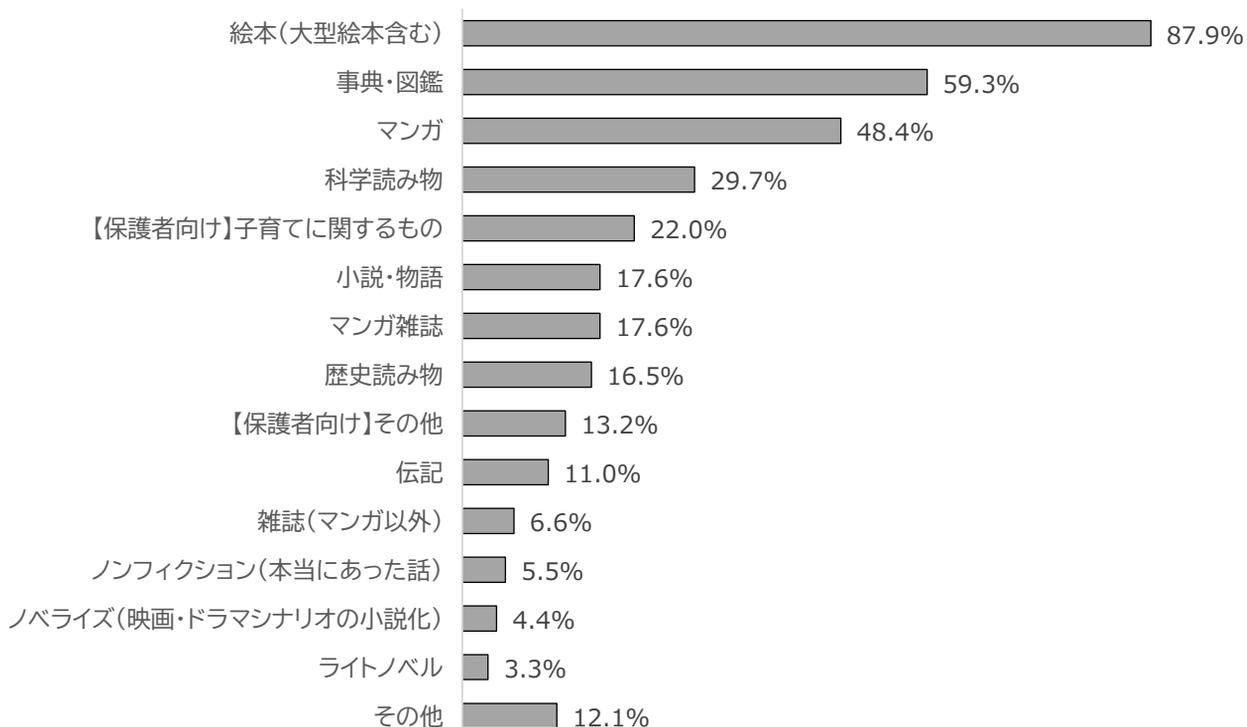


図書コーナーにはどのような本や雑誌を置いていますか？

(n=91)



図書コーナーでは、どのような本や読み物が読まれていますか (n=91)



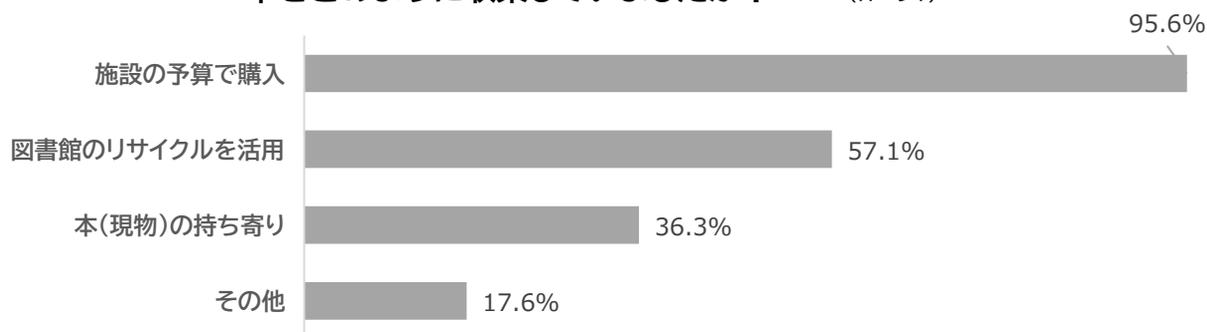
図書コーナーは90%以上の施設が、図書コーナーを設置しているとの回答であった。

提供している本のジャンルで最も多い回答は、「絵本(大型絵本を含む)」の97.8%であった。次いで「事典・図鑑」が83.5%であった。その他30%以上の回答割合であったものは、「マンガ」、「科学読み物」、「歴史読み物」、「小説・物語」、「【保護者向け】子育てに関するもの」、「伝記」があった。

読まれている本のジャンルで最も多い回答は、「絵本(大型絵本を含む)」の87.9%であった。次いで「事典・図鑑」が59.3%であった。

その他10%以上の回答割合であったものは、「マンガ」、「科学読み物」、「【保護者向け】子育てに関するもの」、「小説・物語」、「マンガ雑誌」、「歴史読み物」、「【保護者向け】その他」、「伝記」であり、おおむね提供している本のジャンルと合致している。

本をどのように収集していましたか？ (n=91)

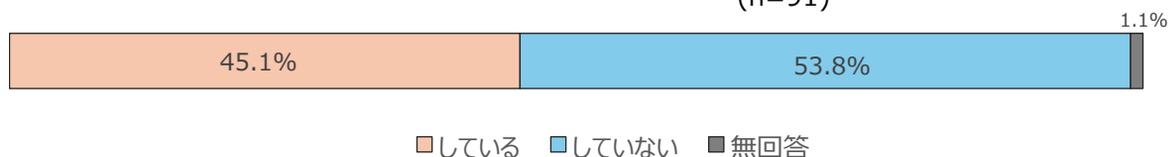


継続的に本を受け入れていますか？ (n=91)



図書コーナーの本について、貸出をしていますか？

(n=91)



本の収集は、95%以上の施設が「施設の予算で購入」と回答した。次いで「図書館のリサイクルを活用」との回答が半数以上であった。

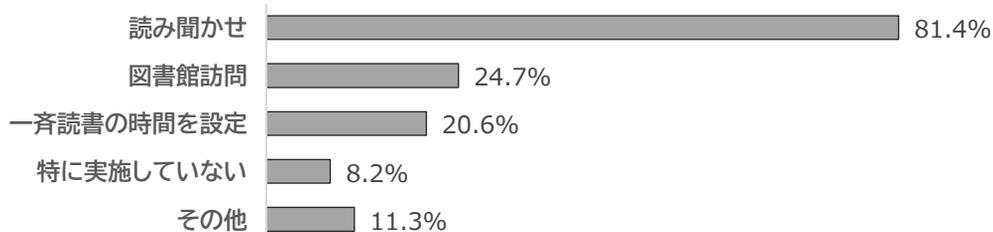
「その他」の回答内容では、「スタッフの持ち物」、「図書館の団体貸出を利用」、「父母会の予算で購入」などがあつた。

継続的に本を受け入れているかについては、87.9%の施設が「受け入れている」と回答した。

所蔵している本の貸出実施の有無について、半数は超えていないものの、45.1%の施設で所蔵している本を貸し出している。

施設内外で読書に関わる活動(読み聞かせ等)をしていますか？

(n=97)



施設内または施設利用者向けに電子書籍やデジタル教材を提供していますか？

(n=97)

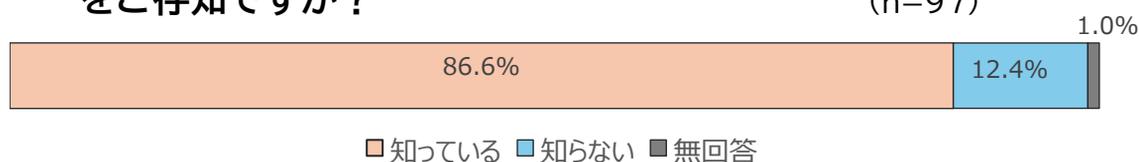


81.4%の施設で「読み聞かせ」を実施している。その他20%以上の回答割合であったものは、「図書館訪問」、「一斉読書の時間を設定」があった。

「その他」の回答内容では、「家庭に持ち帰って親子で読む(隔週で絵本貸出を行う)」、「学習の時間に本読みを可にしている」、「見たい時に見られる絵本スペースをクラス的环境でつくっている」、「乳幼児親子対象年齢別プログラム内で実施」などがあつた。

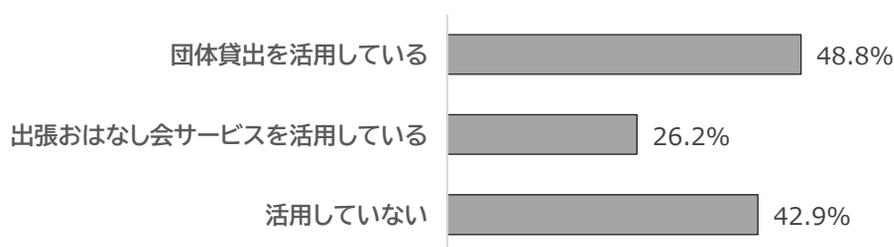
区立図書館の資料の団体貸出や出張おはなし会サービス をご存知ですか？

(n=97)



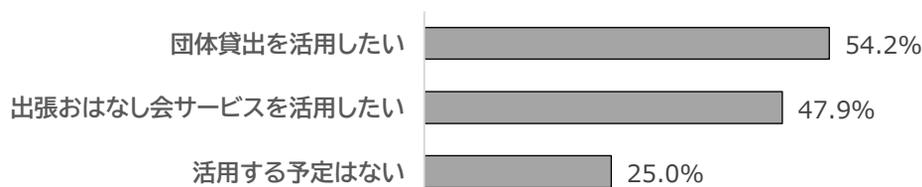
サービスを知っていると回答した施設の活用状況

(n=84)



サービスを知らない・活用していないと回答した 施設の活用意向

(n=48)



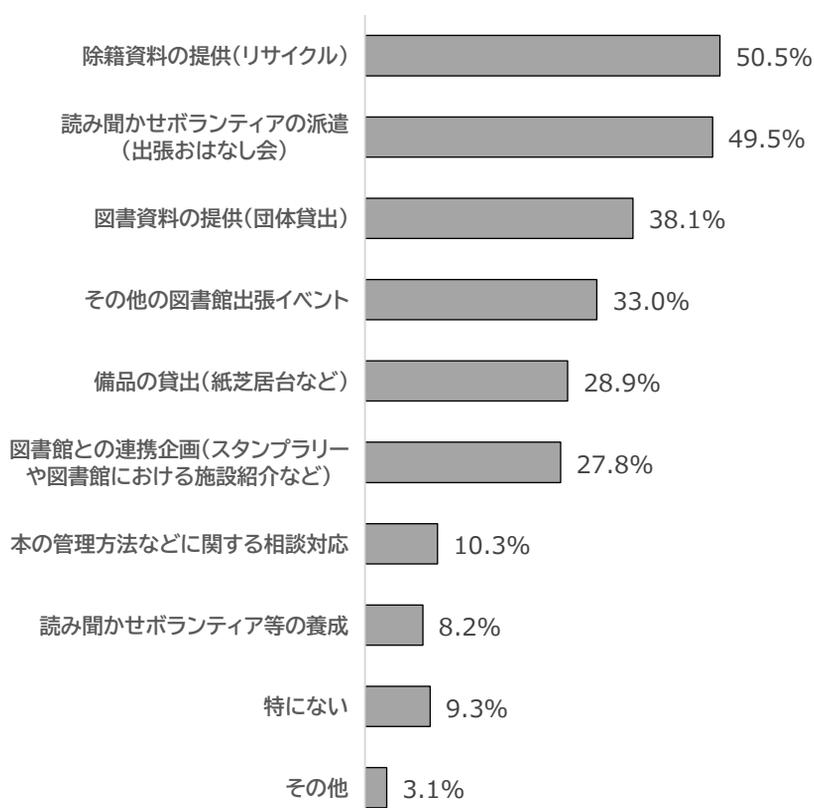
86.6%の施設で、サービスについて「知っている」との回答であった。

「知っている」と回答した施設が最も活用しているサービス、「活用していない」、「知らない」と回答した施設が最も活用したいサービスは、いずれも「団体貸出」であった。

「活用していない」、「知らない」と回答した施設の「活用する予定はない」との回答は25.0%であった。活用しない理由についての回答では、「今以上に並べるスペースがなく、混在する恐れがあるため」、「幼稚園の絵本の貸出で事足りている」、「地域のお話サークルの方に読み聞かせに来ていただいている」などがあつた。

区立図書館に望むことはありますか

(n=97)



「除籍資料の提供(リサイクル)」が最も多く、約半数が望んでいる。その他30%以上の回答割合であったものは、「読み聞かせボランティアの派遣(出張おはなし会)」、「図書資料の提供(団体貸出)」、「その他の図書館出張イベント」があった。

「その他」の回答内容では、「絵本の修理の仕方など職員が学びたいです」、「障害児が行きやすいようにしてほしい」、「季節やテーマなどのコーナー、新旧の絵本に触れるコーナーが子どもたちの目の高さにあるとさらに親しめると思っています」などがあった。

12.ワークショップ(小学生向け)

実施概要

日時	2025年8月30日(土) 10:00~11:30
場所	こどもプラザ 4階会議室
参加者	9名

	項目	内容
1	挨拶、事務連絡・趣旨説明等	・教育長挨拶 ・未来の図書館研究所より事務連絡、趣旨説明
2	アイスブレイク ・図書館ビンゴ	ファシリテーター(図書館パートナーズ・小田垣宏和氏)のもと、「図書館ビンゴ」ゲームを実施
3	レクチャー ・図書館ってどんなところ？	近年の図書館の移り変わりや、世界の図書館の事例紹介
4	ワークショップ 未来の図書館を考えよう！	①わたしの図書館をかいてみよう ②グループでアイデアをまとめよう ③発表
5	閉会	江東図書館長より一言

参加者同士の緊張を和らげ、グループ内でのコミュニケーションを目的として「図書館ビンゴ」を実施

図書館ビンゴカード		
あてはまる人をさがして、その人の名前を書いてもらおう！ たて・よこ・ななめ、どこか1列そろったら「ビンゴ!」とさげぼう！		
図書館のカウンターで質問したことがある	電子書籍を借りたことがある	図書館で本を借りたことがある
図書館の展示を見たことがある	おすすめの本がある	図書館でマンガを読んだことがある
図書館でイベントに参加したことがある	図書館で勉強したことがある	図書館の本をリクエストしたことがある
名前： _____		



ワークショップの流れ・様子

4～5名ずつの2グループに分かれ、次の①～③の手順で意見交換・発表

①わたしの図書館をかいてみよう

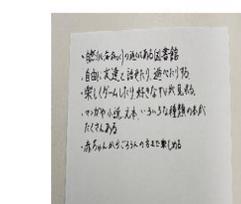
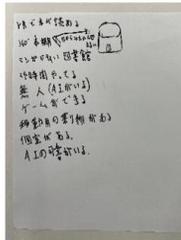
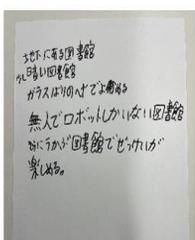
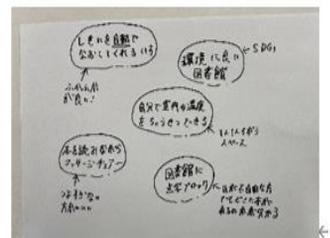
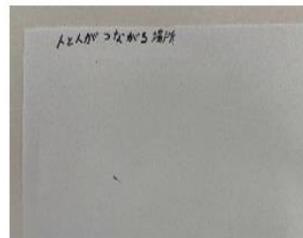
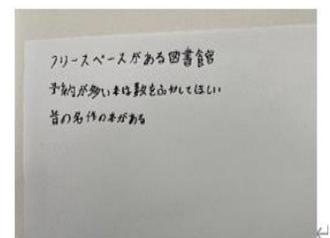
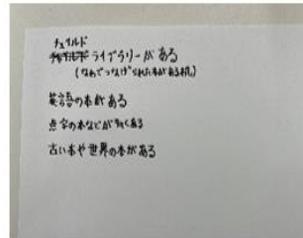
参加者それぞれが「未来の図書館」を絵や言葉でA4サイズのシート1枚に記入

②グループでアイデアをまとめよう

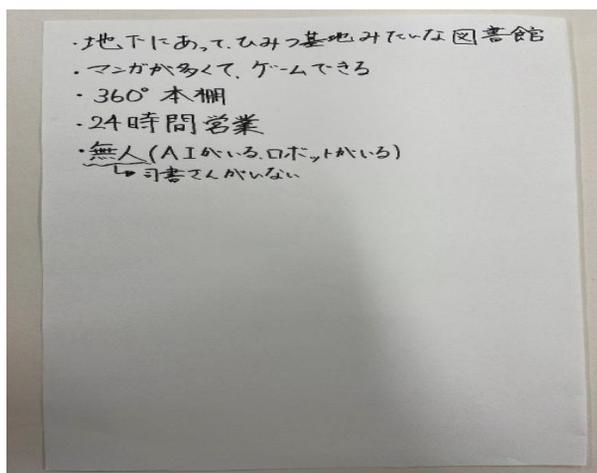
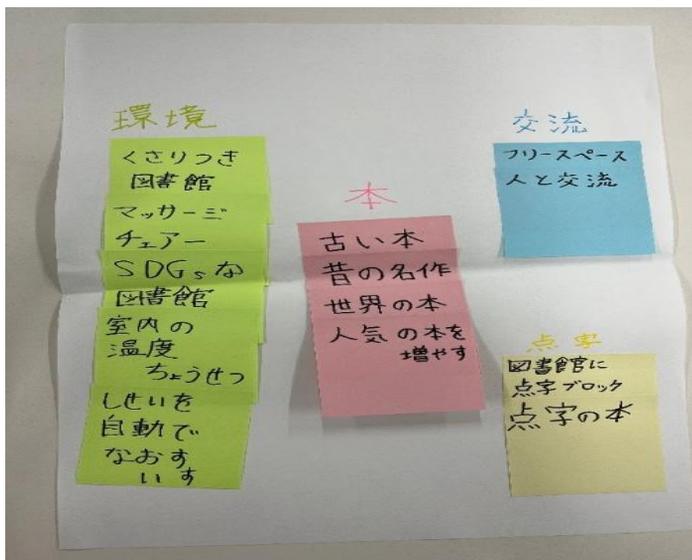
- ・グループ内で①の内容の発表
- ・グループで発表された内容の共通点を話し合う(適宜、模造紙やその他の白紙、付箋紙、検索用タブレットPC等を利用)
- ・グループでアイデアをまとめ、A3サイズのシート1枚に記入

③発表

①わたしの図書館をかいてみよう



②グループでアイデアをまとめよう



13.ワークショップ(18歳以上向け)

実施概要

日時	2025年9月23日(火・祝) 13:30~15:30
場所	青少年交流プラザ
参加者	8名

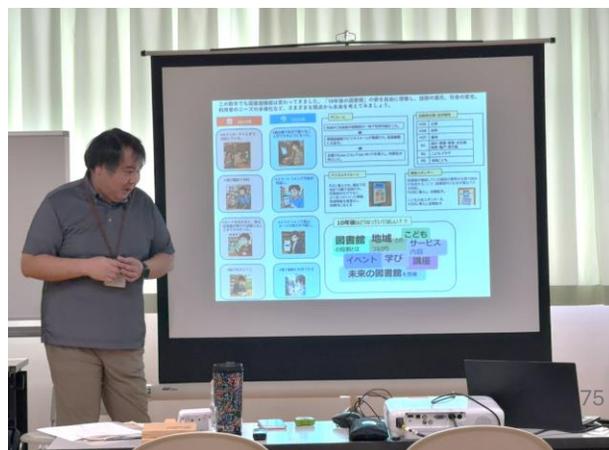
	項目	内容
1	挨拶、事務連絡・趣旨説明等	・江東図書館長挨拶 ・未来の図書館研究所より事務連絡、趣旨説明
2	アイスブレイク ・自己紹介	ファシリテーター(図書館パートナーズ・小田垣宏和氏)のもと、自己紹介を実施
3	レクチャー ・図書館ってどんなところ？	近年の図書館の移り変わりや、世界の図書館の事例紹介
4	ワークショップ 10年後の図書館を語ろう！	①意見、アイデア出し(ブレイン・ストーミング) ②キーワードのとりまとめ(親和図法) ③図書館への提言(マトリックス法) ④発表
5	閉会	江東図書館長より一言

▼「自己紹介シート」に記入し、それを読みながらグループ内で自己紹介

▼「図書館ってどんなところ？」をテーマに説明

【普段のお仕事、関心事】	【最近、ラッキー!と思ったこと】
【今日呼ばれた名前】	
【好きな本やおすすめの本】	【図書館にあったらいいと思うサービス】

2024/09/21



ワークショップの流れ・様子

4名ずつの2グループに分かれ、次の①～④の手順で意見交換・発表

①意見、アイデア出し(ブレイン・ストーミング)

次の3つのテーマで5分ずつ、アイデアを出していく(付箋紙(黄色)に書いて模造紙に貼る)

- ・初めて来た図書館で「うわぁ！」と言うことは何？
- ・図書館のいいところ・よくしたいところ
- ・10年後の図書館にほしいもの

②キーワードの取りまとめ(親和図法)

- ・①で書いたアイデア(模造紙上の付箋紙(黄色))をグループ化
- ・各グループにグループ名をつける(赤色の付箋紙に記入)

③図書館への提言(マトリックス法)

- ・マトリックス・シート(A0サイズのシート)上で、②の各グループのアイデアを「図書館の中」「図書館の外」「その他・オンライン」に分類(適宜アイデアを追加)
- ・分類した結果をふまえて、各グループに対応する提言を検討(青色の付箋紙に記入)

④発表

①意見、アイデア出し(ブレイン・ストーミング)



②キーワードの取りまとめ(親和図法)



③図書館への提言(マトリックス法)



④発表(グループ①)



主な意見

- アイデアを「みんなあつまれ」「行きたくなる空間」「よりたくさんコンテンツ」「それぞれの過ごし方」の4つにグルーピングした。
- 「みんなあつまれ」は、人が集まってくるためにいろんなイベントをしてほしい。提言としては子どもだけでなく大人も楽しめるイベントをやっていただけるといい。
- 「行きたくなる空間」では、子ども・大人の区別なく入りやすい空間にしてほしい、今は子ども向けコーナー、大人向けコーナーが分かれている図書館が多く、子どものコーナーには大人が入りにくい。大人のコーナーに子どもがいても緊張してしまうので、シームレスになっているとよい。
- 「よりたくさんコンテンツ」は、聞くための読書とか、紙の本だけでなく、そこからもっとコンテンツを広げてほしい。
- 「それぞれの過ごし方」は、図書館はいろいろな過ごし方をしている人がいる。寝ている人もいるし、パソコンをやっている人もいる。提言としては賑やかな空間と静かな空間、それぞれの空間があるといい。

④発表(グループ②)



主な意見

- アイデアのグルーピングは「ココは本の城」「やる気スイッチ」「自由自在」「何でも相談室」「宝箱や〜」「未来の郵便箱」の6つになった。
- 「ココは本の城」は、城のように外側から見てもきれい、中も本がきれいに配置されている、外も中も魅力的に美しくしてほしい。
- 「やる気スイッチ」は、勉強のやる気がおきる。音楽が聞こえてきたり、居心地のいい環境があったらいい。
- 「自由自在」は、何でもありということで、寝ている人がいたり賑やかな場所もある。イメージとしては自宅のような公園のようなところが図書館にはほしい。
- 「何でも相談室」は、イベント系でこんな取り組みをしたらいいとかこういう場があったらいいのではないかということが出た。そういうことをするには会議室やイベントができる場所が必要になるということを提言した。
- 「宝箱や〜」は、いろいろなタイプの本がほしい。今もそうだし、これからもそうあってほしい。
- 「未来の郵便箱」は、貸出・返却がどんどん便利になってきたという話があったのでそれがさらに続いてほしい。本の感想を共有できることがしくみとしてあればいい。

14.ヒアリング(中学校①)

実施概要

日時	2025年10月6日(月) 16:00~17:30
場所	大島中学校 3階図書室
参加者	図書委員 4名

	項目	内容
1	挨拶、趣旨説明等	江東図書館長より挨拶、趣旨説明
2	レクチャー:図書館ってどんなところ?	近年の図書館の移り変わりや、世界の図書館の事例紹介
3	意見交流会:10年後の図書館を語ろう!	①どんな図書館だったら、行きたくなりますか ②図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか ③10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか
4	閉会	江東図書館長より一言

ワークショップの流れ・様子

図書委員と図書館職員が車座になる形で着席し、事前配布した質問用紙に基づき意見交流を実施した。



江東区立図書館職員と学校図書委員との意見交流会 質問用紙

① どんな図書館だったら、行きたくなりますか

② 図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか
③ 10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか

④ 10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか
⑤ 10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか

▲質問用紙

①どんな図書館だったら、行きたくなりますか

主な意見

- 静かで掃除が行き届いて清潔感がある図書館。遊んでいい、声を出していいスペースがあればいいが、基本的には静かに読書できる空間であってほしい。
- カフェがある図書館。飲み物など飲めると良い。
- 明るく開放的な図書館。照明も明るいと安心する。
- 勉強しやすい席、ソファでくつろげる席などいろいろなタイプの座席があるとすごしやすい。
- 予約しても届くまでに1年くらいかかることがある。貸し借りがもっと速くできると便利。色々な本、人気のある本がたくさんある図書館が良い。
- 冊数が多かったり本が厚かったりすると自動貸出機で読み取りにくい。もっと簡単に多く処理できると良い。自動返却機はどこにでもあると便利。
- タイトルや作者などがわからないときに、思い浮かぶ言葉やイメージから、PCなどですぐに探し出せると助かる。

②図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか

主な意見

- 漫画は人気のあるもの(ブルーロックなど)、昔のもの(聖闘士星矢の派生作品など)、月刊誌(りぼんなど)含めて、なるべくタイトルを豊富にしてほしい。漫画コーナーに座れる席を設置してほしい。
- 赤ちゃんが泣いてしまったときに気兼ねなく過ごせるスペースがあるといい。それぞれの状況にあった場所が用意されていて赤ちゃんが泣いてしまっても良い雰囲気づくりができるといい。
- 夏休みなどに宿題や勉強を手伝ってくれる人がいるが、ふだんからそういったものがあるといいなと感じる。「Challenge Wednesday」にそのような場があったら使いたい。
- GIGA端末だけでなく、スマートフォンなどの他の端末でもWi-Fiが使いやすくなってほしい。全館どこでも使いやすい環境を整えてほしい。メールアドレスの登録などの手続きも不要だと良い。
- 個室や席の仕切りがあるなど、周りを気にせず1人で読書などに集中できる席があると良い。
- 予約しても届くのが遅いと忘れてしまったり、購入してしまったりする。図書館と書店が併設されていると楽。

③10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか

主な意見

- 今まで借りてきた本をAIが学習して、その人に合ったおすすめ本を紹介してほしい。
- たくさん借りてきているとAIのおすすめだと合わないものを紹介されることもあるかもしれない。
- 仮想空間で図書館の本などを読める。実空間に行きたいときもあるので、棲み分けができていと良い。
- 予約した本を家に届けてくれて、届けてくれた箱や封筒に入れて返却も家でできるサービス。置き配もできる。ドローンなど使うとできるかもしれない。
- 借りた本を家に届けてくれるといい。図鑑などの重い本や、たくさん本を持って帰りにくい。小さい子や体に不自由がある人などにも便利。
- AIが図書館の資料を読んでくれる仕組み。文字が読めない人や文字が小さくて読みにくい人などにも便利だし、何かしながら読書がしたい人にも良いのでは。
- VRやAIなどで読んでいる小説の登場人物の画像や設定を表示してくれたり、わかりにくい言い回しをわかりやすくしてくれたりなど、読書のサポートをしてくれるシステム。
- 図書館でキーワードを言ったり打ち込んだりしたら、その場に目当ての本を届けてくれたり、どこにあるか初めて来た人にもすぐにわかる、見える形で示してくれる。

15.ヒアリング(中学校②)

実施概要

日時	2025年10月9日(木) 16:00~17:20
場所	第三砂町中学校 2階図書室
参加者	図書委員 2名

	項目	内容
1	挨拶、趣旨説明等	江東図書館長より挨拶、趣旨説明
2	レクチャー:図書館ってどんなところ?	近年の図書館の移り変わりや、世界の図書館の事例紹介
3	意見交流会:10年後の図書館を語ろう!	①どんな図書館だったら、行きたくなりますか ②図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか ③10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか
4	閉会	江東図書館長より一言

ワークショップの流れ・様子

図書委員と図書館職員が対面になる形で着席し、事前配布した質問用紙に基づき意見交流を実施した。



江東区立図書館職員と学校図書委員との意見交流会 質問用紙

① どんな図書館だったら、行きたくなりますか

② 図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか
(例) 24時間利用可能な貸出サービス、インターネットで予約できるの、いろいろな雑誌が読める人・児童・児童向けでOKな、等)

③ 10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか
(例) 4D立体的な展示ができる、等)で回答してください。等)

▲質問用紙

①どんな図書館だったら、行きたくなりますか

主な意見

- 新刊の配架が早い。
- テスト期間などの限定された日だけでなく、グループ学習室を毎日開放してほしい。
- 閲覧席が空いていないことがあるため、座席予約システムが整備されていれば、より利用したいと思う。
- 居心地の良い椅子があるとすごしやすい。

②図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか

主な意見

- グループ学習室の規制が緩和され、より声を出して学習できると良い。
- 親子連れが声を出しながら利用できるスペースがあると良い。
- 話しながら閲覧ができるスペースがあると良い。

③10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか

主な意見

- 紙で本を探すのはわかりにくいいため、本の場所を教えてくれるロボットがあると便利。
- 24時間運営をしていると、時間を気にせず利用できる。
- ゲームができる空間があると良い。

①どんな図書館だったら、行きたくなりますか

主な意見

- テラスや席が広く、自宅みたいにリラックスすることができる。
- 植物で囲まれている、木でできているなど、緑を活かしている。
- 本棚が低く圧迫感がない。
- 照明が暖色系で、リラックスすることができ、照明の光が本で反射しにくく、目に刺激が少ない。
- 漫画の蔵書が多い。
- 漫画喫茶のように、個室があり、飲食することができる。
- きれいで静か。
- 自習スペースが十分にある。
- 文房具の貸し出しを行っている。
- SNSでおすすめ本を紹介してくれる。

②図書館にあったら良いと思うサービスはなんですか

主な意見

- カフェが併設されている。本に出てくる料理を食べられる。
- 本持ち込み禁止のカフェ
- 本を具体的なストーリーで検索できる。
- スタンプラリーで図書館キャラクターのグッズがもらえる。
- 同じ本を読んだ人と語り合える場所が用意されている。
- 利用者が本のポップを作ることができる。
- 図書館が出張してくる。
- 御朱印の図書館バージョン
- 不要になった本を買うことができる。
- 会議室などの施設を子供でも借りることができる。自分たちで発案した発表会や小さな大会を開くことができる。
- ビブリオバトル
- 大勢でのDVD鑑賞会
- 本の感想を共有できるSNS
- 司書に相談すると本を提案してくれるサービス。
- 飲食可能スペース
- 利用者が読まなくなった本を置いて1冊交換できる。

③10年後の図書館にあったら良いなと思うサービスはありますか

主な意見

- ロボットが正しい場所に本を返してくれる。
- 蔵書の場所をスマホで案内してくれる。
- 1ページずつ汚れないようにコーティングされている。
- 貸し出し中でも読みたい本を電子で読める(館内)。
- 絵本の世界をVRで体験できる。
- 可動式の梯子で高いところの本も取りやすくなっている。
魔法を題材とした映画の杖専門店のようイメージ。
- 読んだ本を自動的に記録してくれる。
- 読んでみて良かった本を購入できる。
- 図書館の入り口ゲートを通ると全自動で貸し出してくれる。